

平成26年度指定

スーパーグローバルハイスクール

研究報告書・第五年次



What is necessary is not a map, but a compass.

地図ではなく、コンパスを。

平成26年度指定

スーパーグローバルハイスクール  
研究報告書・第5年次

平成31年3月

大阪府立三国丘高等学校

平成31年3月

 大阪府立三国丘高等学校



# <2年生 課題研究発表>

全国 SGH フォーラム、ビジネスプラン・グランプリなど様々な場所で課題研究発表を行いました。



<1年生 課題研究発表> 難民についての討論や9.11についての考察の発表に挑戦しました。



<米国リーハイ大学・国連研修>

①リーハイ大学にてビジネスの授業、地元の企業訪問、課題研究発表



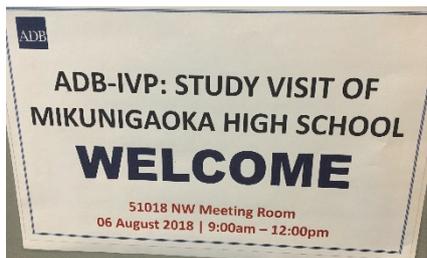


②NY 市にて国連特別講義、ウォール街および 9.11 メモリアル視察



## <フィリピンフィールドワーク>

アジア開発銀行での研修、エンドラン大学生とバディ制度、障がい者施設視察、GK ファーム(社会起業家を育てる農園)での研修、課題研究発表



# 巻 頭 言

校長 小嶋 信男

平成26年度、文部科学省から第1期のSGH（スーパーグローバルハイスクール）の指定を受け、『地球規模での持続可能な社会の構築に貢献する「創造的課題解決能力」を持つグローバルリーダーの育成』を目的として多くの皆様方のご指導・ご援助を受けながら、本校教員一丸となってSGH事業に取り組んでまいりました。指定5年目となりました平成30年度の活動内容を、「平成30年度スーパーグローバルハイスクール研究報告書」としてまとめましたので、ご報告申し上げます。

1年生は、「国際人としての理念を学ぶ」をテーマに、元国連開発計画開発政策局長などの国際機関でのご経験豊かな西本昌二先生によるご指導、そして「先進国の知見を学ぶ」をテーマに今年度新たに企画しました「アメリカリーハイ大学研修」に向けてネイティブの先生によるオールイングリッシュでの経済・経営・起業に関する授業を行いました。それらの学びを踏まえて、地元企業や役所に生徒自らアポイントを取り、取材に行く等の発想力や行動力は、先輩たちにも負けず劣らずで、教員の予想以上のものでした。9月の校内向け「SGH1年生課題研究発表会」では身近な社会問題の問題解決に向けての提言を、生徒たちなりの力で提唱することに取り組み、濃い課題研究発表となりました。2年次の海外フィールドワークに向け、さらなる成長が期待されます。

2年生は、「発展途上国の現状を学ぶ」、「BOPビジネスプランを提言する」というテーマを念頭に、西本先生や日本政策金融公庫 向笠 様のご指導も得て、ビジネスプランの学習に取り組みました。それらをさらに深めるべく、SGH生が2コースに分かれ、7月終わりからの米国リーハイ大学・国連研修と8月初めフィリピンマニラでの研修に、それぞれ参加いたしました。まず、リーハイ大学での研修では、ビジネスプランやグローバル経済、また、プレゼンについて、米国でも有名な大学の教授に講義していただき、それをもとに実質5日間でビジネスプランを作成しました。6グループそれぞれが、英語を使ってのプレゼンに挑み、その努力と成果、そしてチャレンジ精神について、教授の方々からお褒めの言葉を頂いていました。この米国で作成したビジネスプランを、それぞれ同じグループのフィリピンのメンバーにおくり、続いてのフィリピンでの研修で、さらに検討することとしました。まさに、グローバルなビジネスプランの検討となります。フィリピンでは、マニラのエンドラン大学の「リーダーシッププログラム」を活用し、エンドラン大学生がバディとして、それぞれのビジネスプランについてさらにアドバイスをしてくれました。さらに、発展途上国の現実も知ったうえで、さまざまな課題を持ち帰り、各グループでプランを練りあげ、10月の日本政策金融公庫主催の「第6回高校生ビジネスプラン・グランプリ」に応募し、2グループが100位以内入賞となりました。また、11月には、文部科学省主催「SGH全国高校生フォーラム」に代表チームが参加しました。その後、2月の「2年生課題研究発表会」や3月の「SGH甲子園」で発表するなど、後輩達に大いに刺激と影響を与えています。

さまざまな場面でご指導、ご助言いただきました多くの先生方や皆様方のお陰で、このような充実したSGH事業を行なう事ができております事に、改めまして感謝とお礼を申し上げます。

本年度で本校のSGH事業は終了となりますが、この事業で開発しました教育課程や、得た知見、また、取り組みの成果などにつきましては、さらに活用していきたいと考えております。ご関係の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご指導を賜りますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

平成 26 年度指定スーパーグローバルハイスクール研究報告書  
第 5 年次 平成 31 年 3 月 大阪府立三国丘高等学校

目 次

平成 30 年度 SGH 研究開発完了報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ～ 10

平成 30 年度 SGH 課題研究授業（Creative Solutions I II III）一覧・・・・・・・・・・・・・・ 1 1

平成 30 年度 SGH 活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2 ～ 1 8

- ① 本校の SGH カリキュラムについて
- ② 活動内容
- ③ 国内海外研修
- ④ 国内外の大学や企業、国際機関との連携
- ⑤ 外国語教育
- ⑥ 評価について
- ⑦ 仮説の検証

（資料）

平成 30 年度教育課程表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 9 ～ 2 3

米国リーハイ大学・国連研修報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 4 ～ 2 8

フィリピンフィールドワーク報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 9 ～ 3 3

ループリック（2 年生課題研究発表用）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 4

評価ポートフォリオ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 5 ～ 4 0

生徒アンケート集計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 1 ～ 4 5

謝辞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 6

研究開発完了報告書

文部科学省初等中等教育局長 殿

住所 大阪府中央区大手前  
管理機関名 大阪府教育委員会  
代表者名 教育長 酒井 隆行



平成30年度スーパーグローバルハイスクールに係る研究開発完了報告書を、  
出します。

記

1 事業の実施期間

平成30年4月2日（契約締結日）～平成31年3月29日

2 指定校名

学校名 大阪府立三国丘高等学校

学校長名 小嶋 信男

3 研究開発名

「持続可能な地域開発に貢献できるリーダー育成プログラム」

4 研究開発概要

本年は、指定期間終了後も継続して実施できる環境づくりを念頭に置きながら、1年目より積み上げてきたカリキュラムに取り組んだ。新しい取組としては、駐大阪・神戸米国総領事館の全面協力により実現した米国リーハイ大学・国連研修を実施し、30名の生徒がリーハイ大学の教授陣によるビジネスの講義や国連本部での特別研修などを受講し、課題研究であるビジネスプランを発表した。2年目より実施しているフィリピンフィールドワークでは初めてエンドラン大学の寮を使用させていただき、エンドラン大学を拠点に大学生と共に様々な場所に出かけた。校内では、SGHの経験をもとに探究（課題研究）の授業が活発化し、多くの教員が指導する体制が確立された。来年度以降も様々な団体の協力を得ながら海外研修を継続するとともに、SGHで得た経験をもとに、将来のグローバルリーダーの育成に寄与する活動を行っていききたい。

5 管理機関の取組・支援実績

(1) 実施日程

| 業務項目             | 実施日程 |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|------------------|------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
|                  | 4月   | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| ①英語教育支援          | →    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ②海外研修支援          |      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ③連携大学による生徒の伸長の検証 | →    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ④運営指導委員会         | → ○  |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ⑤成果の還元普及         | →    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ⑥指導助言            | →    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |

## (2) 実績の説明

### ①英語教育支援

ネイティブ教員を複数名配置し、英語教育を支援

### ②海外研修支援

ミッション大学やシリコンバレーでの研修(府教育委員会主催)を実施

実施時期：7月28日(土)～8月5日(日)

目的：豊かな感性と幅広い教養を身に付けた、社会に貢献する志を持つ、知識の重要性が一層増すグローバル社会をリードする人材を育成するため、グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)の代表生徒を海外の大学等へ派遣し、教育・文化交流活動等を通じて、国際社会に貢献できる真のリーダーとしての資質の向上と国際性の涵養を図る。

### ③連携大学による生徒の伸長の検証

関西学院大学による「SGH 生徒の成長の検証及びグローバル人材としての資質の検証」の調査研究を実施。相対的評価の検証のみでなく、形成的評価を重視し、SGH 生徒の志向性、価値観、知識、遂行力等の測定評価を試みている。

### ④運営指導委員会

2回(9/22、2/2)実施。成果発表会と同日実施とし、生徒への指導助言を含め、指導の在り方についての協議を行った。詳細は以下の通り。

|              |                  |
|--------------|------------------|
| 運営指導委員：川淵 三郎 | 日本サッカー協会 最高顧問    |
| 永井 俊二        | 大永コンサルティング 代表    |
| 池本 幸生        | 東京大学 東洋文化研究所 教授  |
| 福原 正大        | IGS(株) 代表取締役社長   |
| 河野 泰之        | 京都大学 東南アジア研究所 教授 |
| 西野 桂子        | 関西学院大学 総合政策学部 教授 |
| 杉田 真規子       | 大阪府教育センター 主任指導主事 |
| 瀧上 健一        | 大阪府教育センター 指導主事   |

第1回運営指導委員会 協議内容 於：校長室

- ・米国リーハイ大学・国連研修、フィリピンフィールドワークの報告
- ・生徒の評価について
- ・探究の授業の広がりや海外大学への進学実績について

第2回運営指導委員会 協議内容 於：校長室

- ・ビジネスプランの結果報告
- ・取組の成果について
- ・来年度以降の取組について

⑤成果の普及還元

SGH 指定校と同様に課題研究に取り組む高校や、グローバル人材育成や海外進学に関心の高い高校を中心に、SGHに係る活動状況や情報を発信した。

⑥指導助言

担当課の複数の指導主事が、授業や研究実践への関わり、また、次年度の計画の作成、報告書作成など、指導助言を通年にわたって行った。

6 研究開発の実績

(1) 実施日程

| 業務項目     | 実施日程 |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |   |
|----------|------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|---|
|          | 4月   | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |   |
| ①課題研究指導  |      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    | → |
| ②成果の公表普及 |      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    | → |
| ③運営指導委員会 |      |    |    |    |    |    |     | ○   |     |    |    | ○  |   |
| ④事業の評価   |      |    |    |    |    |    | →   | ○   |     | →  | ○  |    | → |
| ⑤大学との連携  |      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    | → |
| ⑥報告書の作成  |      |    |    |    |    |    |     |     |     |    | →  | ○  |   |

(2) 実績の説明

1 課題研究

1. SGH core program

1) 学校設定科目「Creative Solutions I II III」

①「Creative Solutions I」(2単位) 選択授業 文理学科生徒 1年生 46名

<内容>

- ・「東南アジアにおける国連開発計画 (UNDP)、アジア開発銀行 (ADB) の支援を学ぶ」

講師：元国連開発計画 開発政策局長 西本昌二先生、本校教諭

\*この課題研究については、「国際人としての理念を学ぶ」、「Logical Framework」という名称で実施した。

- ・「Introduction to Business」

講師：エイ・コム有限責任事業組合 外国人講師 1名

- ・企業訪問 (夏季休業中) 企業・行政機関など 6カ所

②「Creative Solutions II」(2単位) 選択授業 文理学科・普通科生徒 2年生 40名

<内容>

- ・「BOP ビジネスを用いた地域開発」

講師：日本政策金融公庫 向笠大樹氏

③「Creative Solutions III」 選択授業 文理学科・普通科生徒 3年生 40名

<内容>

留学生へのポスター発表、海外進学者への指導、国公立大学および私立大学推薦入試の指導

担当：本校教諭（進路指導部、英語科、社会科）

2) SGH 特別講義（SGH core program 選択者および選択者以外の希望者対象）

<内容および活動一覧>

平30年度SGH特別講義

| 平成 | 月  | 日  | 曜日 | 内容 | 講師                                      | 対象                 | 参加数   |     |
|----|----|----|----|----|---|--------------------|-------|-----|
| 1  | 30 | 4  | 24 | 火  | 「ビジネスプランの作り方」                           | 日本政策金融公庫 向笠大樹様     | 2年生   | 40  |
| 2  |    | 7  | 14 | 土  | 「インタビューの方法と心得講座」                        | 神戸大学 瀧本善斗様         | 1年生   | 46  |
| 3  |    | 7  | 18 | 水  | 「グローバルリーダーになるために～世界の中の日本」               | 大阪大学 小倉基次先生        | 1年生   | 100 |
| 4  |    | 12 | 10 | 月  | 「多様化する国際協力のアクター～NPO/NGO、市民社会、大学、民間企業など」 | 関西学院大学 西野桂子先生      | 1年生   | 85  |
| 5  |    | 12 | 26 | 水  | 「ITの利用で世界規模で変革する教育の可能性」                 | 京都大学 喜多一先生、飯吉透先生   | 1年生   | 46  |
| 6  | 31 | 2  | 6  | 水  | 「プレゼンテーション講座」                           | アンバーサリーボイス代表 東 大悟様 | 1・2年生 | 330 |
| 7  |    | 3  | 8  | 金  | 「人間活動と自然環境の調和ある地域開発」                    | 京都大学 河野泰之先生他       | 1年生   | 46  |

2. SGH open program

① 「Creative Solutions I」 （1単位）文理学科1年生 320名対象

<内容>

課題研究のための基本講座（小論文の読み方書き方、パワーポイントの使い方、データ分析の方法、ディベート、論理的思考、クリエイティブになる方法）

担当：本校職員（国語科、社会科、理科、数学科）

② 「Creative Solutions II」 （1単位）文理学科2年生 160名対象

<内容>

各教科の指導のもと課題研究を行い、発表

担当：本校教員（国語科、社会科、英語科、理科、数学科、家庭科、音楽科）

③ SGH 特別講義を open program として実施（1、2年希望者対象）

<内容>

- ・ 1の2) SGH 特別講義のうち、本校で実施したもの
- ・ 大阪府立大学主催「高校生起業家育成講座」2年生1名、1年生5名 計6名参加
- ・ 高校生シンポジウム 1年生9名参加

3. 海外フィールドワーク

1) 米国リーハイ大学・国連研修

平成28年、第4回高校生ビジネスプラン・グランプリ（日本政策金融公庫主催）でSGH Core Programを受講している2年生の班が全国優勝を果たしたことから、駐大阪・神戸米国総領事館よりペンシルバニア州にある名門リーハイ大学をご紹介いただき、今年度初めて研修を実施した。リーハイ大学の寮に滞在しながら、リーハイ大学の教授よりビジネスやリーダーシップに関する授業を受けたり、企業訪問をしたり、ニューヨーク市にて国連本部で特別講義および視察を実施したりした。また、研修の最後には教授陣の前でビジネスプランを発表し、評価をしていただいた。来年度以降もリーハイ大学と提携し同じ研修を実施していく予定である。

- <実施日> 平成 30 年 7 月 29 日（水）～8 月 5 日（日）（6泊 8 日）  
 <参加者> SGH core program および open program 受講者の中から 2 年生 30 名  
 <付添教員> 校長 小嶋信男、本校教諭 田中和代、山脇龍郎

#### 2018 米国リーハイ大学・国連研修 アンケート

- 1 米国リーハイ大学・国連研修は全体としてどうでしたか。
- 2 リーハイ大学での研修はどうでしたか。
- 3 NY市視察はどうでしたか。
- 4 大学寮はどうでしたか。
- 5 食事はどうでしたか。

| %       |      |           |        |
|---------|------|-----------|--------|
| とても良かった | 良かった | あまり良くなかった | 良くなかった |
| 89%     | 11%  | 0%        | 0%     |
| 78%     | 22%  | 0%        | 0%     |
| 94%     | 6%   | 0%        | 0%     |
| 61%     | 28%  | 11%       | 0%     |
| 28%     | 50%  | 17%       | 6%     |

#### 2) フィリピンフィールドワーク

三国丘高校 SGH プログラムの柱の 1 つである「発展途上国の現状を学ぶ」ため、今年度で 4 回目となるフィリピン・マニラ市にてフィールドワークを実施した。アジア開発銀行での研修を通して、発展途上国への開発支援の現状や第一線で活躍する日本人スタッフのキャリアを学んだ。また、エンドラン大学の大学生とバディを組み、社会起業家を育てフィリピンの発展をめざす GK Farm での宿泊研修や身体障がい者施設視察を含む 5 日間を共にし、一緒にビジネスプランを構築するとともに英語力の向上をめざした。

- <実施日> 平成 30 年 8 月 2 日～8 月 11 日（9泊 10 日）  
 <参加者> SGH core program 受講者の中から 2 年生 19 名  
 <付添教員> 本校教諭 柿本早紀、田中洋平、田中和代

#### 2018 フィリピン フィールドワーク アンケート

- 1 フィリピンフィールドワークは全体としてどうでしたか。
- 2 アジア開発銀行での研修はどうでしたか。
- 3 Tahanang Walang Hagdanan 視察はどうでしたか。
- 4 GK Farmにおける研修はどうでしたか。
- 5 Enderun 大学生との Buddy Systemはどうでしたか。
- 6 Endurun 大学でのプレゼンテーションはどうでしたか。
- 7 大学寮はどうでしたか。
- 8 食事はどうでしたか。

| %       |      |           |        |
|---------|------|-----------|--------|
| とても良かった | 良かった | あまり良くなかった | 良くなかった |
| 100%    | 0%   | 0%        | 0%     |
| 100%    | 0%   | 0%        | 0%     |
| 68%     | 16%  | 16%       | 0%     |
| 79%     | 21%  | 0%        | 0%     |
| 95%     | 5%   | 0%        | 0%     |
| 58%     | 42%  | 0%        | 0%     |
| 47%     | 53%  | 0%        | 0%     |
| 32%     | 32%  | 37%       | 0%     |

また、今年度エンドラン大学の学生 20 名が来日し、本校生徒と workshop や交流会を実施した(平成 30 年 5 月 26 日～6 月 2 日)。エンドラン大学の学生は「Leadership Program」という授業の一環で本校と共同研修を行っている。本校の SGH 活動が外国の大学のカリキュラムの一部となり相互訪問ができることは大変光栄であり、生徒のグローバルな学びをさらに深めることができる場として貴重である。今後も、この関係を維持していきたい。

#### 2 成果の公表・普及

##### 1. 生徒による課題研究発表

##### 1) 校内発表

##### ①留学生を招待しての英語ポスター発表

<実施日> 平成 30 年 4 月 28 日（土）

- <会 場> 大阪府立三国丘高等学校 多目的ホール
- <発表者> SGH core program 受講者 3年生 40名、2年生 40名
- <参加者> 大阪日本語センター所属の外国人留学生 40名 (10か国)

② 1年生課題研究発表会

- <実施日> 平成 30年 9月 22日 (土)
- <会 場> 大阪府立三国丘高等学校 国際交流センター
- <発表者> SGH core program 受講者 1年生 46名
- <参加者> 運営指導委員 3名、大阪府教育庁 1名  
見学者 (大阪府教育委員、保護者、中学生等) 28名、本校 2年生 40名

③ 2年生課題研究発表会

- <実施日> 平成 31年 2月 2日 (土)
- <会 場> 大阪府立三国丘高等学校 多目的ホール
- <発表者> SGH core program 受講者 2年生 40名
- <参加者> 運営指導委員 4名、大阪府教育庁 1名  
見学者 (大阪府教育委員、SGH 校教諭、企業、保護者、中学生、同窓会等) 40名、本校 1年生 46名

\* 運営指導委員会

1年生課題研究発表会および2年生課題研究発表会に合わせ、運営指導委員会を管理機関により開催。

2) 校外発表

① 清風南海高校にてポスター発表

- <実施日> 平成 30年 11月 10日 (土)
- <発表者> SGH core program 受講者 2年生 12名

② スーパーグローバルハイスクール全国高校生フォーラム (文部科学省・筑波大学共催)

- <実施日> 平成 30年 12月 15日 (土)
- <会 場> 東京国際フォーラム
- <発表者> SGH core program 受講者 発表 2年生 4名、ボランティア 2年生 2名

③ 第6回高校生ビジネスプラン・グランプリ地区表彰式 (日本政策金融公庫主催)

- <実施日> 平成 30年 12月 25日 (月)
- <参加者> SGH core program 受講者 入賞 (全国ベスト 100 入り) 2年生 14名

④ 大阪教育大学附属高等学校平野校舎にてポスター発表

- <実施日> 平成 31年 1月 12日 (土)
- <発表者> SGH core program 受講者 2年生 12名

⑤ 高校生シンポジウム (高校生シンポジウム「これからの日本を考える」2018 実行委員会主催)

- <実施日> 平成 30年 9月 1日 (土)、10月 8日 (祝)、11月 18日 (日)、  
平成 31年 1月 26日 (土)
- <参加者> SGH core program 受講者 1年生 9名

⑥ 第6回高校生ビジネスプラン・グランプリ プランセッション (日本政策金融公庫主

催)

<実施日> 平成 31 年 1 月 27 日 (日)

<参加者> SGH core program 受講者 2 年生 10 名

### 3) 海外発表

#### ①リーハイ大学にて課題研究発表

<実施日> 平成 30 年 8 月 3 日 (金)

<会 場> リーハイ大学 (米国ペンシルバニア州)

<発表者> 米国リーハイ大学・国連研修参加者 2 年生 30 名

#### ②フィリピンにて課題研究発表

<実施日> 平成 30 年 8 月 10 日 (金)

<会 場> エンドラン大学 (フィリピン・マニラ市)

<発表者> フィリピンフィールドワーク参加者 2 年生 19 名

## 2. 広報等

### 1) 国内

- ・学校 HP に SGH 専用バナーを設け、随時活動を掲載した。また、SGH 公式 HP も活用した。
- ・本校主催および他機関主催の中学生向けの学校説明会 (年間約 30 回実施) では、本校の SGH 活動について詳しい説明を行った。
- ・近隣小中学生と合同で行う防災宿泊研修 (平成 30 年 9 月 29 日～30 日、小中高校生 31 名参加) において、SGH core program 受講者が作成した SGH 防災かるたを使用して防災研修を行った。毎年の恒例行事となっており、小学校の先生方から好評をいただき、小学生の防災の授業で SGH 防災かるたを使用してもらっている。
- ・SGH core program 受講生 1 年 46 名が 7 カ所の企業等で取材を行い、その際 SGH について説明した。また、同 2 年生も BOP ビジネスプラン作成において 13 カ所の企業や大学等に訪問や取材を行い、SGH について説明を行った。

### 2) 国外

- ・英語版 HP を作成し、更新を行った。
- ・フィリピンや米国での訪問先で SGH の説明を行った。

## 3) コンテストや発表会等への参加

### ①清風南海高校にてポスター発表

<実施日> 平成 30 年 11 月 10 日 (土)

<発表者> SGH core program 受講者 2 年生 12 名

### ②スーパーグローバルハイスクール全国高校生フォーラム (文部科学省・筑波大学共催)

<実施日> 平成 30 年 12 月 15 日 (土)

<会 場> 東京国際フォーラム

<発表者> SGH core program 受講者 発表 2 年生 4 名、ボランティア 2 年生 2 名

### ③第 6 回高校生ビジネスプラン・グランプリ (日本政策金融公庫主催)

<実施日> 平成30年10月～平成31年1月

<参加者> SGH core program 受講者 40名

\*入賞（全国ベスト100入り）2班（14名） 応募総数4,359件 396校

④大阪教育大学附属高等学校平野校舎にてポスター発表

<実施日> 平成31年1月12日（土）

<発表者> SGH core program 受講者 2年生12名

⑤高校生シンポジウム（高校生シンポジウム「これからの日本を考える」2018 実行委員会主催）

<実施日> 平成30年9月1日（土）、10月8日（祝）、11月18日（日）、  
平成31年1月26日（土）

<参加者> SGH core program 受講者 1年生9名

⑥SGH 甲子園（関西学院大学主催）

<実施日> 平成31年3月23日（土）

<発表者> SGH core program 受講者 2年生14名

## 7 目標の進捗状況、成果、評価

アウトカムの目標の達成状況としては、「自主的に留学又は海外研修に行く生徒数」がSGH以外の生徒数も目標を大きく上回った。本校は年間4回の海外研修や海外修学旅行の実施で、高校の間に複数回海外に行く生徒が多い。また、その影響で海外の大学進学も視野に入れる生徒が増えた。これは大きな成果と言える。「将来留学したり、仕事で国際的に活躍したいと考える生徒の割合」も年々増加し、海外での異文化体験等が海外で活躍することへのハードルを下げ、自信につながっている。

「公的機関から表彰された生徒数、又はグローバルな社会又はビジネス課題に関する公益性の高い国内外の大会における入賞者数」も指定後2年目から一定の成果をあげるようになった。これは、生徒たちが一生懸命課題研究に取り組み、外部の方々に認められる説得力のある課題研究ができるようになった成果である。また、活動を通じて大学の先生方や民間企業、国際機関など、「課題研究に関して企業又は国際機関等の外部人材が参画した延べ回数」に挙がっているたくさんの教員以外の大人の方々が惜しみなく応援してくださることで、生徒たちは幅広い知識を身につけ、「SGHでの課題研究が大学の専攻分野の選択に影響を与えた生徒の割合」の数値に表れているように、自分のキャリアをどう築いていくかを真剣に考えるようになった。大学入学後に発展途上国へ積極的にボランティアに行く卒業生も増えた。今後も、SGH指定期間中に確立された指導体制を維持し、グローバルリーダーを育成する学校として引き続き有意義な取組を継続できるようにしたい。

<添付資料> 目標設定シート

## 8 5年間の研究開発を終えて

### (1) 教育課程の研究開発の状況について

SGHの出発点となったのは、SSHの探究活動の裏で、20～30名の希望生徒対象に細々と実施していたCreative Solutionsという国際理解のための選択授業であった。国際問題について調べて発表したり、JICAに出かけて外国から研修に来ている人々と交流したりして

いた。現在は、Creative Solution I II IIIとして文理学科の生徒対象の課題研究授業（Creative Solutions I IIは必修、IIIは選択）となり、SGH、SSH、海外研修も含めて本校のすべての課題研究がCreative Solutionsの授業のもとに実施され、全教科の教員が関わる体制となった。1年次は論理的思考の練習、分析方法の獲得、プレゼンテーションの仕方、ディベート等の実施による多面的な考え方の習慣の確立をめざして授業を実施し、2年次は自ら問題を発見し、班のメンバーと協力して仮説・検証・考察を行い発表するという機会を与えることによって、探究という科目において戦略的に生徒を育てる方法が確立できた。また、検証・考察の段階で海外研修に行くことで、単なる海外体験ではなく、テーマを持って外国人と協力して調査をするというレベルの高い海外研修を確立することができた。

## （2）高大接続の状況について

海外では、リーハイ大学（米国ペンシルバニア州）、エンドラン大学（フィリピンマニラ市）と提携を結び活動した。リーハイ大学は準アイビーリーグの一つに数えられる名門大学で、本校のSGHの活動を高く評価して下さった在大阪・神戸米国総領事館のご協力ですべての活動が実現することができた。1週間のプログラムでは、リーハイ大学教授3名によるビジネスについての授業および生徒の発表への講評、企業訪問、ニューヨーク市での国連研修、ウォール街視察など充実した内容で、最終日には生徒は課題研究（ビジネスプラン）を英語で発表し、教授陣に講評いただくことができた。エンドラン大学はマニラ市内にある大学で、本校との合同研修をきっかけにリーダーシッププログラムを立ち上げ、参加生徒には単位を与えている。毎年約20名の経営などを学んでいる大学生が本校生徒とバディを組み、1週間一緒にビジネスプランを考えたり、宿泊を伴う研修を実施したりして、様々な活動を行う。フィリピンの大学生との交流は良い異文化体験になるとともに、ずっと英語でコミュニケーションをとることで生徒の英語力も向上していく。また、アジア開発銀行で、第一線でご活躍中の日本人スタッフのお話を聞くことは、発展途上国の現状や開発の現状について理解を深めることができるとともに、どのようにキャリアを積んでいくのかについて重要なヒントとなった。

国内では、単位の履修制度は設立していないが、京都大学での年2回の特別講義や、大阪大学、関西学院大学の教授による本校での特別講義など連携を深めることができた。また、課題研究の際、生徒自らが神戸大学、大阪府立大学などさまざまな大学に連絡を取って取材をさせていただくことがあり、本校のSGH活動について多大なご協力をいただいた。

## （3）生徒の変化について

SGHに指定される前は、国際問題に関する課題研究といっても、本やインターネットで調べたことをまとめて発表するにとどまっていた。しかし、1年次から戦略的に、大学教授や民間企業の方々の力を借りながら多面的な学びをさせていくことによって、2年次になると自分たちで論理的でデータ分析に裏打ちされた、異文化も視野に入れた課題研究を行うことができるようになった。また、様々な挑戦をさせてたくさんの失敗を経験させることによって生徒の成長を促し、グローバルリーダーの資質として大切なレジリエンス力も高めることができた。また、高校在学時から将来を見据えてキャリアについて深く考え、

大学進学後は積極的に発展途上国でボランティアを行ったり、海外進学や留学をする生徒も増えたりしたこと、キャリア教育としても SGH の活動は有効であるといえる。また、SGH の core program を受講している生徒の課題研究発表を他の生徒が見ることがいい波及効果を生み、学校全体の生徒の課題研究の質やプレゼンテーションが向上した。このノウハウをこれからの課題研究の授業において継続していくことで、将来のグローバルリーダーを育てていきたい。

(4) 教師の変化について

(1) で述べたように、本校では2年生文理学科全員が課題研究に取り組み、1年生は課題研究の基礎力をつける授業を行っているが、それに伴い教員の課題研究を指導する力を高める必要が生まれた。委員会を設置してカリキュラムの検討をしたり、情報共有をしたり、研修を受けたりして研鑽を積んでいる。5年前は2教科10名弱の教員しか課題研究に携わっていなかったが、今年度は7教科28名の教員が課題研究に携わっており、昨年より2月に1、2年生全員が参加する課題研究発表会を開催するなど年々充実してきている。今後も、どうすれば生徒の探究力を高めることができるかについて、またその指導や評価の工夫について引き続き全教員で取り組んでいきたい。

(5) 学校における他の要素の変化について（授業、保護者等）

探究の授業でディベートなどへの取組で論理的組み立てや積極的な発言力を鍛えられた生徒が、英語等の授業でも積極的に発言するようになり、アクティブラーニングの推進力となった。また、保護者の方々からも SGH の活動に多大なご理解とご協力を賜ることができ、この5年間海外研修等でも大きなトラブルが起こることもなく実施することができた。また、中学時から本校の取組に関心を持っていただき、SGH の活動に参加したいから入学したという生徒も増えた。

(6) 課題や問題点について

学習、部活動に加え探究活動が活発になると、生徒の負担が増えとても忙しくなるとともに、教員の仕事の負担も増加する。今までの活動を見直し、どうバランスを保っていくか検討する必要がある。

(7) 今後の持続可能性について

本校同窓会のご支援を得て、海外研修のプログラムは指定期間後も継続していく予定である。

【担当者】

|     |            |        |                                    |
|-----|------------|--------|------------------------------------|
| 担当課 | 教育振興室高等学校課 | TEL    | 06-6944-7093                       |
| 氏名  | 松下 信之      | FAX    | 06-6944-6888                       |
| 職名  | 主任指導主事     | e-mail | MatsushitaN@inbox.pref.osaka.lg.jp |

平成 30 年度大阪府立三国丘高等学校 SGH 課題研究授業 (Creative Solutions I II III)

|               | 1 年生  | 2 年生   | 3 年生                             |
|---------------|---|--|----------------------------------|
| 4 月           | 1 年生対象説明会   | SGH 特別講義<br>「ビジネスプランの作り方」<br>日本政策金融公庫                  | 英語ポスター発表準備                       |
| 5 月           | ice breaking ワークショップ<br>「国際人としての理念を学ぶ」スタート  | ソーシャルビジネスプラン作成   | 英語ポスター発表<br>(留学生対象)<br>* SSH と合同 |
| 6 月           | Cause-Effect Tree を使った 9.11 の分析<br>と考察  | ソーシャルビジネスプラン作成   | 海外留学セミナー                         |
| 7 月           | SGH 特別講義<br>「グローバルリーダーになるために～<br>世界の中の日本/imec について～」<br>大阪大学 小倉基次先生<br>韓国・慶山高校と交流                         | ソーシャルビジネスプラン作成<br>海外研修準備                               | 海外留学サポート                         |
| 夏季<br>休業<br>中 | 「ゆたかな社会」を読む<br>インタビュー体験 (行政、企業等)<br>NGO について調べ学習<br>「高校生起業家教育講座」参加  | ●米国リーハイ大学・国連研修<br>●フィリピンフィールドワーク                       | 海外留学サポート<br>推薦入試サポート             |
| 9 月           | 「Logical Framework」   | ソーシャルビジネスプラン作成   | 海外留学サポート<br>推薦入試サポート             |
| 10 月          | 「経済入門」  | 高校生ビジネスプラングランプリ応募<br>課題研究発表準備                          | 海外留学サポート<br>推薦入試サポート             |
| 11 月          | 「Introduction to Business」スタート  | 課題研究発表会  | 海外留学サポート<br>推薦入試サポート             |
| 12 月          | SGH 特別講義<br>「NPO について学ぶ」<br>関西学院大学 西野桂子先生<br>京都大学集中講義<br>「IT の利用で世界規模で変革する教育<br>の可能性」<br>京都大学 喜多一先生、飯吉透先生 | 課題研究発表会準備<br>高校生ビジネスプラングランプリ結果<br>発表<br>SGH 全国高校生フォーラム | 海外留学サポート<br>推薦入試サポート             |
| 1 月           | 「Introduction to Business」発表準備  | 課題研究発表準備<br>高校生ビジネスプラングランプリ最終<br>審査会                   | 海外留学サポート<br>推薦入試サポート             |
| 2 月           | 「プレゼン講座」<br>Anniversary Voice 代表 東大悟先生課<br>課題研究発表会<br>評価 FEEDBACK   | 課題研究発表会<br>評価 FEEDBACK                                 | 海外留学サポート<br>推薦入試サポート             |
| 3 月           | 京都大学集中講義<br>「多様な考えグローバルな場でのコ<br>ミュニケーションのために」<br>京都大学 河野泰之先生他   | 関西学院大学 SGH 甲子園出場<br>関西領事団ユースシンポジウム出場<br>「人間の安全保障」を読む   | 修了式                              |

1 本校の SGH カリキュラムについて

1. 研究開発名

「持続可能な地域開発に貢献できるリーダー育成プログラム」

2. 研究開発概要

地球規模での持続可能な社会の構築に貢献する、「創造的課題解決能力」を持つグローバルリーダーを育成するにあたり、「持続可能な地域開発」を統一テーマに Action Plan を作成、提言する。TOPIC STUDY レベル 1 では、課題研究の知見を深めるため人材育成研究分野、最新ビジネスモデル研究分野、国際支援研究分野を全員で学ぶ。TOPIC STUDY レベル 2 では、「BOP ビジネスを用いた地域開発」、「人間活動と自然環境の調和ある地域開発」、「Sustainable Business and the Environment」の 3 つの課題研究において Action Plan を班別に作成する。課題研究においては現地でのフィールドワークや学校交流等を行い、多様性を理解し、日本人らしい思いやりの心と高いメンタリティを持って問題解決策を遂行する、グローバルリーダーとしての資質を身につける。

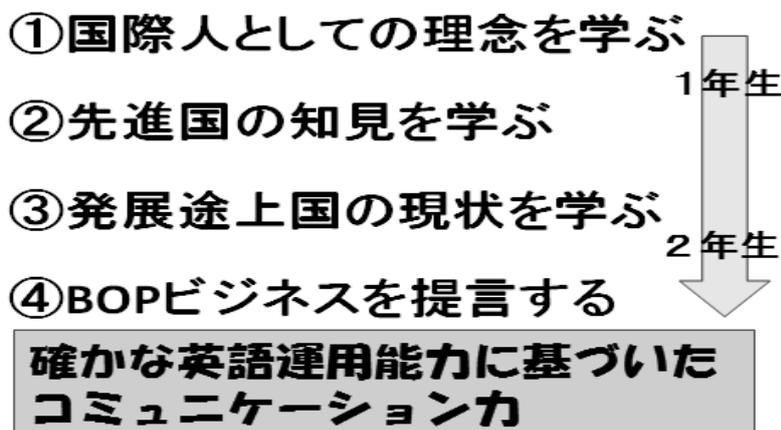
3. カリキュラム内容

(1) 教育課程の編成

本校では、学校設定科目「探究」における「Creative Solution（以下 CS）I II III」において課題研究授業を実施している（文理学科 1、2 年 480 名は CS I II 必修、CS III は選択授業。普通科は希望者が CS I II III 受講可能）。その中で、SGH は Core program と Open program を開講し、Core program 選択者は各学年 40 名とし、以下のプログラムを実施する。

\*平成 30 年度教育課程表 P19～23

1 年次には、「①国際人としての理念を学ぶ」「②先進国の知見を学ぶ」を中心に、2 年次には、「③途上国の現状を学ぶ」「④BOP ビジネスを提言する」を中心に学び、課題研究を実施する。これらの授業を通して、分析力、論理的思考力、調査の仕方、プレゼンテーションの力を高めるとともに、英語力の向上を図る。3 年次には、海外留学や SGH 活動を生かした推薦入試などをめざす生徒の指導を行う。



## 2 活動内容

### 1. 1年次の活動

#### (1) 「国際人としての理念を学ぶ」 「Logical Framework」

講師：元国連開発計画 開発政策局長 西本昌二先生、本校社会科教諭

9月の1年生課題研究発表会では、学びの成果として、Cause-Effect Treeを使ったアメリカ同時多発テロ事件の分析と考察、討論「米国はトランプ大統領のテロ対策を継続すべきか」「日本は難民を受け入れるべきか」を発表した。今年度は初めて1年生対2年生の討論の形で実施した。

#### (2) 「Introduction to Business」 ネイティブ講師によるビジネスの基礎講座

平成30年度より開始したリーハイ大学（米国ペンシルバニア州）での「米国リーハイ大学・国連研修」に備え、ビジネスの基礎を英語で学ぶ授業をアメリカ人講師により実施した。2月には自分たちの選んだ企業についてSWOT分析を英語で発表した。



#### (3) その他の課題

<夏季休業中>

- ・「ゆたかな社会」（ガルブレイス著）を読みレポートを書く
- ・NGO/NPOについて調べ、レポートを書く
- ・企業、行政機関等を訪問し、取材する

今年度訪問先：JXTG エネルギー株式会社、ゼブラ株式会社、ヤマハ株式会社、株式会社海遊館、株式会社ローゼン、大阪観光局、造幣局他

- ・高校生起業家育成講座（大阪府立大学主催）

<冬季休業中>

- ・「ウェブで学ぶ」（京都大学 飯吉透教授著）を読み特別講義に備える

<春季休業中>

- ・「人間の安全保障」（アマルティア セン著）を読みレポートを書く

### 2. 2年次の活動

#### (1) 海外研修

##### ①米国リーハイ大学・国連研修を通して先進国の知見を学ぶ

今年度初めて、駐大阪・神戸米国総領事館のご協力を得て、米国ペンシルバニア州リーハイ大学にて研修を実施した。大学教授によるビジネスに関する特別講義を受講したり、企業訪問したりすることにより、1年間勉強してきたビジネスに関する知識をさらに深めるとともに、現在作成中のビジネスプランにさらに磨きをかけた。また、ニューヨーク市ではウォール街や9.11メモリアルの視察および国連本部でのILOの特別講義の受講を行

い、国際機関の役割や現状について知見を深めた。 \*詳細な報告書は P24～28

②フィリピンフィールドワークを通して途上国の現状を学ぶ

フィリピン・マニラ市にて今年度で4回目となるフィールドワークを実施した。アジア開発銀行での研修を通して世界の途上国への支援活動、日本とフィリピンの経済的なつながりを学ぶとともに、障がい者施設の視察などを通して現地の人々の生活を肌で感じた。また、エンドラン大学の大学生とバディを組み、社会企業化を育てフィリピンの発展をめざす GK Farm での宿泊研修を含めほとんどの時間を共にし、ビジネスプランを構築した。

\*詳細な報告書は P29～33



(2) BOP ビジネスプランを提言する

米国リーハイ大学およびフィリピンエンドラン大学で学んだことをもとに、フィリピンの貧困層の人々 (BOP) の生活を向上させることを目的としたビジネスプランおよび日本の社会問題の解決をめざしたビジネスプランを作成し、提言した。今年も6班がそれぞれプランを作成し、第6回高校生ビジネスプラン・グランプリ (日本政策金融公庫主催) に応募し、2班が100位入賞 (応募総数396校4,359件) するとともに、様々な発表会でプレゼンテーションを行った。プラン作成時には、大学や企業に取材を行い、助言を得た。

3 国内海外研修

1. 国内

京都大学、本校等で年間8回の特別講義を実施

平30年度SGH特別講義

|   | 平成 | 月  | 日  | 曜日 | 内容                                      | 講師           |             | 対象    | 参加数 |
|---|----|----|----|----|---|--------------|-------------|-------|-----|
| 1 | 30 | 4  | 24 | 火  | 「ビジネスプランの作り方」                           | 日本政策金融公庫     | 向笠大樹様       | 2年生   | 40  |
| 2 |    | 7  | 14 | 土  | 「インタビューの方法と心得講座」                        | 神戸大学         | 瀧本善斗様       | 1年生   | 46  |
| 3 |    | 7  | 18 | 水  | 「グローバルリーダーになるために～世界の中の日本」               | 大阪大学         | 小倉基次先生      | 1年生   | 100 |
| 4 |    | 12 | 10 | 月  | 「多様化する国際協力のアクター～NPO/NGO、市民社会、大学、民間企業など」 | 関西学院大学       | 西野桂子先生      | 1年生   | 85  |
| 5 |    | 12 | 26 | 水  | 「ITの利用で世界規模で変革する教育の可能性」                 | 京都大学         | 喜多一先生、飯吉透先生 | 1年生   | 46  |
| 6 | 31 | 2  | 5  | 火  | シリコンバレーで学んできたこと                         | 大阪大学         | 濱野仁様        | 2年生   | 40  |
| 7 |    | 2  | 6  | 水  | 「プレゼンテーション講座」                           | アニバーサリーボイス代表 | 東 大悟様       | 1・2年生 | 330 |
| 8 |    | 3  | 8  | 金  | 「人間活動と自然環境の調和ある地域開発」                    | 京都大学         | 河野泰之先生他     | 1年生   | 46  |

2. 海外

フィリピンフィールドワーク 平成30年8月2日～8月11日 (9泊10日)

米国リーハイ大学・国連研修 平成30年7月29日～8月5日 (6泊8日)

\*詳細な報告書は P24～33

#### 4 国内外の大学や企業、国際機関との連携

##### 1. 国内

- ・大学 京都大学、大阪大学、大阪府立大学、関西学院大学
- ・民間企業
- ・行政機関 駐大阪・神戸米国総領事館、フィリピン総領事館、フィリピン観光省、堺市

##### 2. 海外

- ・国際機関 アジア開発銀行
- ・大学 リーハイ大学（米国ペンシルバニア州）、エンドラン大学（フィリピン）

#### 5 外国語教育

本校で1年次から英語外部試験受験を想定した4技能型の授業を実施するなど英語教育に注力しているが、SGHの活動では「Introduction to Business」という経済学に精通したネイティブスピーカーのオールイングリッシュの授業を取り入れるなど積極的に英語を使用する環境を取り入れている。また、国内外において英語で課題研究発表や交流を行い、英語を道具として使いながら自分の意見を伝え、質疑応答も英語で行うよう意識させている。SGHのカリキュラムを通して海外進学も視野に入れる生徒が増え、平成28年度2名（米国）、平成29年度3名（オランダ1名、米国2名）が海外の大学へ進学し、平成30年度も1名（香港）予定している。

#### 6 評価について

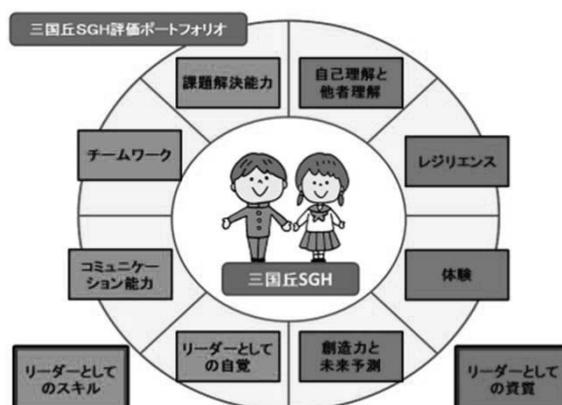
##### 1. ルーブリックについて

課題研究については発表会などでルーブリックを用いて評価し、生徒にフィードバックを行っている。＊ルーブリックの資料はP34

##### 2. 相互評価ポートフォリオについて

生徒たちの成長や日頃の活動を評価するため、生徒自身の自己評価と生徒同士の相互評価を用いた「評価ポートフォリオ」を開発した。開発にあたっては、マッキンゼー・アンド・カンパニーの評価方法を参考とし、同社やインターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢で評価にかかわる仕事を歴任された甚上直子先生に監修を担当していただいた。

##### (1) 本校のSGH活動の目標



(2) 自己評価

目標を表にした紙に、自分が日頃の活動で「力がついた」あるいは「あまり力がつかなかった」と思う項目について、具体的な例を挙げて記入していく。そのとき、すべての項目について記入せず、印象に残っている具体例がある項目だけ記入させる。

より詳しい説明

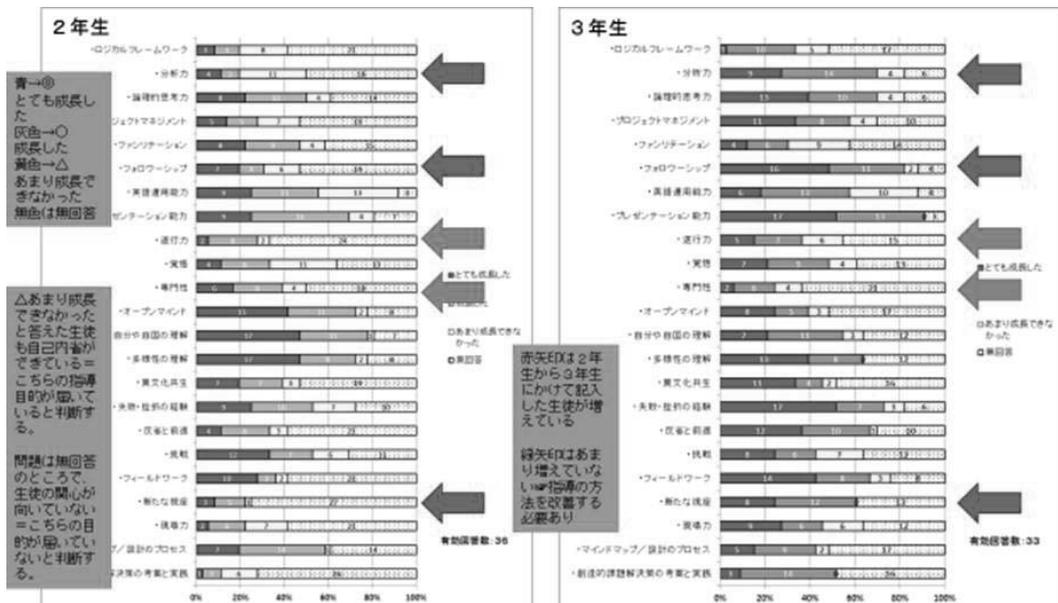
自分が◎○△をつけたい欄だけ書かせる (全部書かせない)

感想記入欄

(3) 相互評価とコミュニケーション指導

課題研究の班のメンバーで、それぞれの項目に関して秀でているところや改善してほしいところなどを話し合う。他者の評価は、自己評価の表に、別の色で記入し、自己評価と他者評価を比較することができるようにする。また、改善してほしいところに関しては伝え方が難しいので、伝え方のポイントをデモンストレーションで示す。また、伝え方がうまくいっていないときの相手の反応（防御反応）などを紹介して、相手の反応に留意するよう指導する。将来、多国籍・異文化のチームメイトと仕事をするときリーダーシップが発揮できるよう、コミュニケーション術を学ぶ一助とする。

(4) カリキュラムの振り返り



生徒の回答した項目、回答しなかった項目の統計を取り、生徒がどの項目を意識しているか、力がついただけ感じているかなどを分析した。また、2年生と3年生の回答率を比べることで、経年変化も分析した。生徒があまり記入しなかった項目は、カリキュラムの意図や育成したい力について、カリキュラムが理解されていない、または認知されていない可能性があり、改善しなければならないと判断した。

評価ポートフォリオについては、平成29年6月16日（金）筑波大学文京校舎におけるSGH連絡協議会・分科会で「ルーブリックを使わない生徒評価について」という題で発表した（聴講者67名）。生徒の評価については悩んでいる先生方が多いようで、大変参考になったという感想を多くいただいた。その後、3校のSGH校にビデオをお送りして情報交換をしたり、すでに実施してくださったSGH校と生徒の反応について意見交換をしたりした。各学校のカリキュラムによってこの評価方法の有効性は違いがあるが、本校にとっても改善の参考になった。

＊評価ポートフォリオに関する資料はP35～36

また、経年変化をみるために、定期的にアンケートを実施し生徒の意識把握に努めている。生徒は、学年が上がるにつれ、国際機関の役割や東南アジアへの理解が深まり、国際社会で活躍したいという気持ちが高まるとともに、探究力やプレゼンテーション力が高まっていると感じていることがわかる。 ＊生徒アンケートに関する資料はP37～41

## 7 仮説の検証

本校は、SGH指定時次のような仮説を立てた。

「創造的課題解決能力」を持つグローバル人材を育成することが本校の目的であり、以下のことが充足されればその目的が達成されるという仮説を設定する。

- 1) 文化・政治・人口問題等幅広い課題を設定し研究してきたが、今後は国際社会が直面している緊急の課題をテーマとして設定することで、世界に貢献する有益なAction Planを作成することができる。
- 2) 専門性を持つ大学教員による指導、また国際機関・先進的企業・NPOでの実務経験のある人材からの指導を受ければ、信頼できる情報をもとに比較分析を行い有益なAction Planを作成することができる。
- 3) グローバルな視点を持つリーダーを育てるためには、フィールドワーク、特に海外でのフィールドワークが必要である。現地に精通し、しかるべき組織・学校と連携できる専門家のもとで実体験を重ねることにより、グローバルな視点から見ても有益なAction Planを作成することができる。

これらの仮説に対して本校は、この5年間、以下のように体系的に仮説を検証してきた。

- 1) BOP ビジネスプラン（途上国の貧困層の人々の生活を改善しながらビジネスとしても成立するプラン）作成および提言を課題研究のテーマとして設定する
- 2) 大学や国際機関、企業でご活躍されている方々を講師に招き、特別講義を実施する
- 3) 米国・フィリピンの大学と提携し、先進国や途上国でフィールドワークを実施することでその現状を肌で感じるとともに知見を広め、課題研究をより深める

これらの活動の結果、コンテストでの優勝や様々な賞の受賞など成果をあげてきた。本校のプログラムを参考にしてくださる学校も多くあり、未来のグローバルリーダーを育成するメソッドが確立されてきたと感じる。また、探究活動の指導は未経験の教員も多かったが、生徒の成長に必要な段取りや指導法や評価方法も蓄積され、SGH以外の探究活動も充実してきており、多方面で評価されてきている（平成27年度および29年度大阪府GLHS課題研究発表会にて大阪大学賞受賞）。何よりも生徒の変容に著しいものがあり、2年次、3年次、4年次と飛躍的に行動力や論理的思考力が高まり、そして何より大切なメッセージとして伝えている「失敗して学ぶ」という経験を積み重ねている。生徒の進路選択にも大きな影響を与えており、海外進学や日本の大学・大学院の学びにとどまらず、自分の個性を活かして社会をリードしていきたい分野を真剣に考えて選択しており、頼もしさを感じる。初めて卒業生を出して3年近くになるが、大学生活を送りながら積極的に海外へ飛び出し、アフリカ、アジア、オセアニア、アジア、ヨーロッパとボランティア活動やビジネスの下見などを行っている。本校が大切にしている「国際理念」という信条のもと、グローバルな活躍を始めている。

SGHの5年間で、国内外の多くの機関、大学、企業、団体とのつながりを持つことができ、深いご理解と厚い支援をいただくことができるようになった。社会を巻き込んで高校時代から世界に通用するグローバルリーダーを育成するということの大切さを体感し、そのノウハウを獲得することができたことは、本校にとって大きな財産になった。生徒たちの中には、「今度は自分が講師の立場になって、いつか母校でSGHのような講義をしたい。」という者も少なくない。グローバルリーダーを継続して輩出する高等学校としての第一歩が踏み出せたということではないかと思う。指定期間終了後も様々なご支援をいただきながら、世界に貢献する人材を育てていきたい。



フィリピン・エンドラン大学生と



国連本部・安全保障理事会議場にて

平成30年度大阪府立三国丘高等学校  
全日制の課程普通科教育課程実施計画

(入学年度別、類型別、教科・科目等単位数)

| 教科      | 科目\標準単位数\学級数             | 入学年度       |                 | 28        |                 |           |                 |           |                 |           |                 | 備考  |   |        |
|---------|--------------------------|------------|-----------------|-----------|-----------------|-----------|-----------------|-----------|-----------------|-----------|-----------------|---|---|--------|
|         |                          | 類          | 型               | 文型        |                 |           |                 | 理型        |                 |           |                 |   |   |        |
|         |                          |            |                 | I         | II              | III       | 計               | I         | II              | III       | 計               |   |   |        |
|         |                          |            |                 | 4         |                 |           |                 | 4         |                 |           |                 |   |   |        |
| 普通科     | 国語                       | 国語総合       | 4               | 5         |                 |           |                 | 5         |                 |           |                 | 14  | B科目選択はA科目履修者に限る。                              |        |
|         | 現代文B                     | 4          |                 | 3         | 3               | 17        |                 | 2         | 2               |           |                 |   |   |        |
|         | 古典B                      | 4          |                 | 3         | 3               |           |                 | 3         | 2               |           |                 |   |   |        |
|         | 地理歴史                     | 世界史A       | 2               | 2         |                 |           |                 | 2         |                 |           |                 |   |   | 4<br>8 |
|         |                          | 世界史B       | 4               |           |                 | ☆4        |                 |           |                 |           | ☆4              |   |   |        |
|         |                          | 日本史A       | 2               |           | 2               |           | 10              |           | ▽2              |           |                 |   |   |        |
|         |                          | 日本史B       | 4               |           |                 | ☆4        | 14              |           |                 |           | ☆4              |   |   |        |
|         |                          | 地理A        | 2               |           | 2               |           |                 |           | ▽2              |           |                 |   |   |        |
|         |                          | 地理B        | 4               |           |                 | ☆4        |                 |           |                 |           | ☆4              |   |   |        |
|         | 公民                       | 現代社会       | 2               |           | 2               |           | 2               |           | 2               |           |                 | 2   |   | 6      |
|         |                          | 倫理         | 2               |           |                 | ☆2        | 6               |           |                 |           | ☆2              |   |   |        |
|         |                          | 政治・経済      | 2               |           |                 | ☆2        |                 |           |                 |           | ☆2              |   |   |        |
|         | 数学                       | 数学I        | 3               | 4         |                 |           | 12              | 4         |                 |           | ○3              | 9   | 12  |        |
|         |                          | 数学II       | 4               |           |                 | 3         | 14              |           |                 |           |                 |   |   |        |
|         |                          | 数学A        | 2               | 2         |                 |           |                 | 2         |                 |           |                 |   |   |        |
|         |                          | 数学B        | 2               |           | 3               |           |                 |           | 3               |           |                 |   |   |        |
|         |                          | (学)数学演習    |                 |           |                 | ○2        |                 |           |                 |           |                 |   |   |        |
|         | 理科                       | 物理基礎       | 2               | 2         |                 | □1        | 10              | 2         |                 |           |                 | 12  |   |        |
|         |                          | 物理         | 4               |           |                 |           |                 |           | ★3              |           |                 |   |   |        |
|         |                          | 化学基礎       | 2               | 2         |                 | □1        |                 | 2         |                 |           |                 |   |   |        |
| 化学      |                          | 4          |                 |           |                 |           |                 | 3         |                 |           |                 |   |   |        |
| 生物基礎    |                          | 2          | 2               |           | □1              |           | 2               |           |                 |           |                 |   |   |        |
| 生物      |                          | 4          |                 |           |                 |           |                 |           | ★3              |           |                 |   |   |        |
| 保健体育    | 体育                       | 7~8        | 3               | 3         | 2               | 10        | 3               | 3         | 2               |           | 10              |   |   |        |
|         | 保健                       | 2          | 1               | 1         |                 |           | 1               | 1         |                 |           |                 |   |   |        |
| 芸術      | 音楽I                      | 2          | △2              |           | ○2              | 2~5       | △2              |           |                 |           | 2               | II科目選択はI科目履修者に限る。   |   |        |
|         | 音楽II                     | 2          |                 | ▲1        | ○2              |           |                 | ▲1        |                 |           | 3               |   |   |        |
|         | 美術I                      | 2          | △2              |           | ○2              |           | △2              |           |                 |           |                 |   |   |        |
|         | 美術II                     | 2          |                 | ▲1        | ○2              |           |                 | ▲1        |                 |           |                 |   |   |        |
|         | 書道I                      | 2          | △2              |           | ○2              |           | △2              |           |                 |           |                 |   |   |        |
|         | 書道II                     | 2          |                 | ▲1        | ○2              |           |                 | ▲1        |                 |           |                 |   |   |        |
| 外国語     | コミュニケーション英語I             | 3          | 4               |           |                 | 11        | 4               |           |                 |           | 11              |   |   |        |
|         | コミュニケーション英語II            | 4          |                 | 3         |                 |           |                 | 3         |                 |           |                 |   |   |        |
|         | コミュニケーション英語III           | 4          |                 |           | 4               |           |                 |           | 4               |           |                 |   |   |        |
| 家庭      | 家庭基礎                     | 2          |                 | 2         |                 | 2~5       |                 | 2         |                 |           | 2               |   |   |        |
|         | (学)家庭演習                  |            |                 | ▲1        | ○2              |           |                 | ▲1        |                 |           | 3               |   |   |        |
| 情報      | 情報の科学                    | 2          | 2               |           |                 | 2         | 2               |           |                 |           | 2               |   |   |        |
| 三丘学     | (学)三丘スタディハード             |            |                 |           | ※1              | 0~1       |                 |           |                 | ※1        | 0~2             | 選択履修<br>※1「三丘スタディハード」「三丘ドクター」の同時履修不可。                                     |   |        |
|         | (学)三丘ドクター                |            |                 |           |                 |           |                 |           |                 | ※1        |                 |   |   |        |
| 高大連携講座  | (学)大学の各講座科目名             | 0~2        | 0~2             | 0~2       | 0~6             | 0~6       | 0~2             | 0~2       | 0~2             | 0~6       | 0~6             | (他)大学の講座科目名で最大6単位認定。  |   |        |
|         |                          |            |                 |           |                 |           |                 |           |                 |           |                 |   |   |        |
| 専門科     | 英語                       | 英語表現       | 2               | 2         | 2               |           | 7               | 2         | 2               | 2         | 6               | 「英語演習I」と「英語演習II」の同時選択不可。  |   |        |
|         |                          | (学)英語演習    |                 |           | 1               |           | 9               |           |                 |           |                 |   |   |        |
|         |                          | (学)英語演習I   |                 |           |                 | ○2        |                 |           |                 |           |                 |   |   |        |
|         |                          | (学)英語演習II  |                 |           |                 | ○2        |                 |           |                 |           |                 |   |   |        |
|         | SS数学                     | (学)SS数学II  |                 |           | 3               |           | 3               |           |                 | 3         | 7               |   |   |        |
|         |                          | (学)SS数学III |                 |           |                 |           |                 |           |                 | ●4        | 10              |   |   |        |
|         |                          | (学)SS数学C   |                 |           |                 |           |                 |           |                 | ●3        |                 |   |   |        |
|         |                          | (学)SS数学演習  |                 |           |                 |           |                 |           |                 | ○4        |                 |   |   |        |
|         | SS理科                     | (学)SS物理    |                 |           |                 |           | 0               |           |                 |           | ■4              | 4   | 「(学)SS物理」選択は「物理」、<br>「(学)SS生物」選択は「生物」の履修者に限る。 |        |
|         |                          | (学)SS化学    |                 |           |                 |           |                 |           |                 |           | 4               | 8   |   |        |
| (学)SS生物 |                          |            |                 |           |                 |           |                 |           |                 | ■4        |                 |   |   |        |
| 探究      | (学)言語文化演習                |            |                 |           | ○2              |           |                 |           |                 |           | 0~3             | 選択履修<br>選択履修<br>選択履修  |   |        |
|         | (学)Creative Solutions I  | #1         |                 |           |                 | 0~5       | #1              |           |                 |           |                 |   |   |        |
|         | (学)Creative Solutions II |            |                 | *1        |                 |           |                 | *1        |                 |           |                 |   |   |        |
| 教科・科目の計 | 33~36                    | 33~36      | 31~35           | 97~107    | 33~36           | 33~36     | 31~35           | 97~107    |                 |           |                 |   |   |        |
|         | 特別活動                     | ホームルーム活動   | 1               | 1         | 1               | 3         | 1               | 1         | 1               | 3         |                 |   |   |        |
|         | 総合的な学習の時間                |            | 1               | 1         | 1               | 3         | 1               | 1         | 1               | 3         |                 | 「三丘総合学習」「志(こころざし)学」   |   |        |
|         | 総計                       |            | 35~38           | 35~38     | 33~37           | 103~113   | 35~38           | 35~38     | 33~37           | 103~113   |                 |   |   |        |
| 選択の方法   | △2より1科目選択                |            | △2より1科目選択       |           | △2より1科目選択       |           | △2より1科目選択       |           | △2より1科目選択       |           | △2より1科目選択       |   |   |        |
|         | ▲1より1科目選択                |            | ▲1より1科目選択       |           | ▲1より1科目選択       |           | ▲1より1科目選択       |           | ▲1より1科目選択       |           | ▲1より1科目選択       |   |   |        |
|         | ☆より8単位選択                 |            | ☆より4単位選択        |           | ☆より4単位選択        |           | ☆より4単位選択        |           | ☆より4単位選択        |           | ☆より4単位選択        |   |   |        |
|         | ○2より2科目選択                |            | ○3+○4または●4+●3選択 |           | ○3+○4または●4+●3選択 |           | ○3+○4または●4+●3選択 |           | ○3+○4または●4+●3選択 |           | ○3+○4または●4+●3選択 |   |   |        |
|         | □1より2科目選択                |            | ★より1科目選択        |           | ★より1科目選択        |           | ★より1科目選択        |           | ★より1科目選択        |           | ★より1科目選択        |   |   |        |
|         |                          |            | ▽2より1科目選択       |           | ▽2より1科目選択       |           | ▽2より1科目選択       |           | ▽2より1科目選択       |           | ▽2より1科目選択       |   |   |        |
|         |                          | ■4より1科目選択  |                 | ■4より1科目選択 |                 | ■4より1科目選択 |                 | ■4より1科目選択 |                 | ■4より1科目選択 |                 |   |   |        |
|         |                          |            |                 |           |                 |           |                 |           |                 |           |                 | 選択履修科目(「三丘学」「探究」)<br>#1より0~1科目選択<br>*1より0~1科目選択(*1の同時履修不可)<br>※1より0~2科目選択 |   |        |

平成30年度 大阪府立 三国丘高等学校  
全日制の課程 文理学科 教育課程実施計画

(入学年度別、類型別、教科・科目等単位数)

| 教科                        | 科目                       | 標準単位数        | 入学年度       |       | 28    |         |                 |       |       |         |   |    | 備考  |                      |   |   |                              |
|---------------------------|--------------------------|--------------|------------|-------|-------|---------|-----------------|-------|-------|---------|---|----|-----|----------------------|---|---|------------------------------|
|                           |                          |              | 科<br>(コース) | 学年    | 文科    |         |                 |       | 理科    |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          |              |            |       | I     | II      | III             | 計     | I     | II      | III   | 計  |     |                      |   |   |                              |
| 教科                        |                          | 科目\標準単位数\学級数 | 4          |       |       |         |                 |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
| 普通教科                      | 国語                       | 国語総合         | 4          | 5     |       |         |                 |       | 17    | 5       |   |    |     |                      | 14  | B科目選択はA科目履修者に限る。                              |                              |
|                           |                          | 現代文B         | 4          |       |       | 3       | 3               |       |       |         |   | 2  | 2   |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 古典B          | 4          |       |       | 3       | 3               |       |       |         |   | 3  | 2   |                      |   |   |                              |
|                           | 地理歴史                     | 世界史A         | 2          | 2     |       |         |                 |       |       |         | 2   |    |     |                      |   |   | 4<br>8                       |
|                           |                          | 世界史B         | 4          |       |       |         | ☆4              |       |       |         |   |    | ☆4  |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 日本史A         | 2          |       |       | 2       |                 |       |       |         |   | ▽2 |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 日本史B         | 4          |       |       |         | ☆4              |       |       |         |   |    | ☆4  |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 地理A          | 2          |       |       | 2       |                 |       |       |         |   | ▽2 |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 地理B          | 4          |       |       |         | ☆4              |       |       |         |   |    | ☆4  |                      |   |   |                              |
|                           | 公民                       | 現代社会         | 2          |       |       | 2       |                 |       |       |         | 2   |    |     |                      |   |   | 2<br>6                       |
|                           |                          | 倫理           | 2          |       |       |         | ☆2              |       |       |         |   | ☆2 |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 政治・経済        | 2          |       |       |         | ☆2              |       |       |         |   | ☆2 |     |                      |   |   |                              |
|                           | 数学                       | 数学I          | 3          |       |       |         |                 |       |       | 3       |   |    |     |                      | 0   |   | 学 「SS数学」・(学)「SS数学I」により3単位代替。 |
|                           |                          | 数学II         | 4          |       |       |         | 3               |       |       | 5       |   |    | ○3  |                      | 3   |   |                              |
|                           |                          | (学)数学演習      |            |       |       |         |                 |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           | 理科                       | 物理基礎         | 2          | 2     |       |         | □1              |       |       |         | 2   |    |     |                      |   |   | 12                           |
|                           |                          | 物理           | 4          |       |       |         |                 |       |       |         |   | ★3 |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 化学基礎         | 2          | 2     |       |         | □1              |       |       |         | 2   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 化学           | 4          |       |       |         |                 |       |       |         |   | 3  |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 生物基礎         | 2          | 2     |       |         | □1              |       |       |         | 2   |    |     |                      |   |   |                              |
| 生物                        |                          | 4            |            |       |       |         |                 |       |       |         | ★3  |    |     |                      |   |   |                              |
| 地学基礎                      |                          | 2            |            |       | 2     | □1      |                 |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
| 保健体育                      | 体育                       | 7~8          | 3          | 3     | 2     |         |                 |       | 10    | 3       | 3   | 2  |     | 10                   |   |   |                              |
|                           | 保健                       | 2            | 1          | 1     |       |         |                 |       |       | 1       | 1   |    |     |                      |   |   |                              |
| 芸術                        | 音楽I                      | 2            | △2         |       |       |         |                 |       |       | △2      |   |    |     |                      | 2   |   |                              |
|                           | 美術I                      | 2            | △2         |       |       |         |                 |       |       | △2      |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           | 書道I                      | 2            | △2         |       |       |         |                 |       |       | △2      |   |    |     |                      |   |   |                              |
| 外国語                       | コミュニケーション英語I             | 3            |            |       |       |         |                 |       | 0     |         |   |    |     | 0                    | 「英語」・「総合英語」により3単位代替。                        |   |                              |
| 家庭                        | 家庭基礎                     | 2            |            | 2     |       |         |                 |       | 2     | 2       |   |    |     | 2                    |   |   |                              |
| 情報                        | 情報の科学                    | 2            |            |       |       |         |                 |       | 0     |         |   |    |     | 0                    | 「探究」・「Creative Solutions I」と「CS情報」により2単位代替。 |   |                              |
| 学 三丘学                     | (学)三丘スタディハート             |              |            |       |       | ※1      |                 |       | 0~1   |         |   | ※1 |     | 0~2                  | 選択履修<br>※1「三丘スタディハート」「三丘ドクター」の同時履修不可。       |   |                              |
|                           | (学)三丘ドクター                |              |            |       |       |         |                 |       |       |         | *1  | ※1 |     |                      |   |   |                              |
| 学 高大連携講座                  | (学)大学の各講座科目名             |              | 0~2        | 0~2   | 0~2   |         | 0~6             | 0~2   | 0~2   | 0~2     | 0~2   |    | 0~6 | (他)大学の講座科目名で最大6単位認定。 |   |   |                              |
| 専門教科                      | 英語                       | 総合英語         | 2~16       | 3     |       |         |                 |       |       | 3       |   |    |     |                      | 17  |   |                              |
|                           |                          | 英語理解         | 2~8        |       |       | 2       | 4               |       |       |         | 2   | 2  | 4   |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 英語表現         | 2~10       | 2     | 2     | 2       |                 |       |       |         | 2   | 2  | 2   |                      |   |   |                              |
|                           |                          | 異文化理解        | 2~6        | 1     | 1     |         |                 |       |       |         | 1   | 1  |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | (学)英語演習      |            |       | 1     |         |                 |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | (学)英語演習I     |            |       |       |         | ○2              |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | (学)英語演習II    |            |       |       |         | ○2              |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           | 学 SS数学                   | (学)SS数学I     |            | 4     |       |         |                 |       |       |         | 4   |    |     |                      |   | 16<br>19                                      |                              |
|                           |                          | (学)SS数学II    |            |       |       | 3       |                 |       |       |         |   | 3  |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | (学)SS数学III   |            |       |       |         |                 |       |       |         |   |    | ●4  |                      |   |   |                              |
|                           |                          | (学)SS数学A     |            | 2     |       |         |                 |       |       |         | 2   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | (学)SS数学B     |            |       |       | 3       |                 |       |       |         |   | 3  |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          | (学)SS数学C     |            |       |       |         |                 |       |       |         |   |    | ●3  |                      |   |   |                              |
|                           | 学 SS理科                   | (学)SS物理      |            |       |       |         |                 |       |       |         |   |    | ■4  |                      | 4   | 「(学)SS物理」選択は「物理」、<br>「(学)SS生物」選択は「生物」の履修者に限る。 |                              |
|                           |                          | (学)SS化学      |            |       |       |         |                 |       |       |         |   |    | 4   |                      | 8   |   |                              |
| (学)SS生物                   |                          |              |            |       |       |         |                 |       |       |         |   | ■4 |     |                      |   |   |                              |
| 学 探究                      | (学)言語文化演習                |              |            |       |       | ○2      |                 |       |       |         |   |    |     |                      | 3~6   |   |                              |
|                           | (学)CS情報                  |              | 1          |       |       |         |                 |       |       | 1       |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           | (学)Creative Solutions I  |              | 1, #1      |       |       |         |                 | 3~8   |       | 1, #1   |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           | (学)Creative Solutions II |              |            |       | 1, *1 |         |                 |       |       |         | 1, *1   |    |     |                      |   |   |                              |
| (学)Creative Solutions III |                          |              |            |       | ※1    |         |                 |       |       |         | ※1  |    |     |                      |   |   |                              |
| 教科・科目の計                   |                          |              | 33~36      | 33~36 | 31~35 | 97~107  | 33~36           | 33~36 | 31~35 | 97~107  |   |    |     |                      |   |   |                              |
| 特別活動 ホームルーム活動             |                          |              | 1          | 1     | 1     | 3       | 1               | 1     | 1     | 3       |   |    |     |                      |   |   |                              |
| 総合的な学習の時間                 |                          |              | 1          | 1     | 1     | 3       | 1               | 1     | 1     | 3       |   |    |     | 「三丘総合学習」「志(こころざし)学」  |   |   |                              |
| 総計                        |                          |              | 35~38      | 35~38 | 33~37 | 103~113 | 35~38           | 35~38 | 33~37 | 103~113 |   |    |     |                      |   |   |                              |
| 選択の方法                     |                          |              | △2より1科目選択  |       |       |         | △2より1科目選択       |       |       |         | 選択履修科目(「三丘学」「探究」)<br>#1より0~1科目選択<br>*1より0~1科目選択(*1の同時履修不可)<br>※1より0~2科目選択 |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          |              | ☆より8単位選択   |       |       |         | ☆より4単位選択        |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          |              | ○2より2科目選択  |       |       |         | ★より1科目選択        |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          |              | □1より2科目選択  |       |       |         | ▽2より1科目選択       |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          |              |            |       |       |         | ○3+○4または●4+●3選択 |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |
|                           |                          |              | ■4より1科目選択  |       |       |         |                 |       |       |         |   |    |     |                      |   |   |                              |

平成30年度大阪府立三国丘高等学校  
全日制の課程普通科教育課程実施計画

(入学年度別、類型別、教科・科目等単位数)

| 教科        | 科目\標準単位数\学級数             | 入学年度   |       |       |         |       |       |   |         |                     |     |     |                      | 備考  |        |
|-----------|--------------------------|--|-------|-------|---------|-------|-------|---|---------|---------------------|-----|-----|----------------------|---|--------|
|           |                          | 文型   |       |       |         |       |       | 理型  |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | I  | (II)  | III   | 計       | I     | (II)  | III   | 計       |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | 29   |       |       |         |       |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | 4  |       |       |         |       |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 普通科       | 国語                       | 国語総合   | 4     | 5     |         |       |       | 5   |         |                     |     |     | 14                   | B科目選択はA科目履修者に限る。  |        |
|           |                          | 現代文B   | 4     |       | 3       | 3     |       |   | 2       | 2                   |     |     |                      |   |        |
|           |                          | 古典B  | 4     |       | 3       | 3     |       |   | 3       | 2                   |     |     |                      |   |        |
|           | 地理歴史                     | 世界史A   | 2     | 2     |         |       |       | 2   |         |                     |     |     |                      |   | 4<br>8 |
|           |                          | 世界史B   | 4     |       |         | ☆4    |       |   |         |                     | ☆4  |     |                      |   |        |
|           |                          | 日本史A   | 2     |       | 2       |       |       |   | ▽2      |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | 日本史B   | 4     |       |         | ☆4    |       |   |         |                     | ☆4  |     |                      |   |        |
|           |                          | 地理A  | 2     |       | 2       |       |       |   | ▽2      |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | 地理B  | 4     |       |         | ☆4    |       |   |         |                     | ☆4  |     |                      |   |        |
|           | 公民                       | 現代社会   | 2     |       | 2       |       |       | 2   |         |                     |     |     |                      |   | 2<br>6 |
|           |                          | 倫理   | 2     |       |         | ☆2    |       |   |         |                     | ☆2  |     |                      |   |        |
|           |                          | 政治・経済  | 2     |       |         | ☆2    |       |   |         |                     | ☆2  |     |                      |   |        |
|           | 数学                       | 数学I  | 3     | 4     |         |       |       | 4   |         |                     |     | ○3  |                      | 9<br>12   |        |
|           |                          | 数学II   | 4     |       |         | 3     |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | 数学A  | 2     | 2     |         |       |       | 2   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | 数学B  | 2     |       | 3       |       |       |   | 3       |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | (学)数学演習  |       |       |         | ○2    |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           | 理科                       | 物理基礎   | 2     | 2     |         | □1    |       | 2   |         |                     |     |     |                      | 12  |        |
|           |                          | 物理   | 4     |       |         |       |       |   | ★3      |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | 化学基礎   | 2     | 2     |         | □1    |       | 2   |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 化学        |                          | 4  |       |       |         |       |       | 3   |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 生物基礎      |                          | 2  | 2     |       | □1      |       | 2     |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 生物        |                          | 4  |       |       |         |       |       | ★3  |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 保健体育      | 体育                       | 7~8  | 3     | 3     | 2       |       | 3     | 3   | 2       |                     |     |     | 10                   |   |        |
|           | 保健                       | 2  | 1     | 1     |         |       | 1     | 1   |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 芸術        | 音楽I                      | 2  | △2    |       | ○2      |       | △2    |   |         |                     |     |     | 2<br>3               |   |        |
|           | 音楽II                     | 2  |       | ▲1    | ○2      |       |       | ▲1  |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           | 美術I                      | 2  | △2    |       | ○2      |       | △2    |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           | 美術II                     | 2  |       | ▲1    | ○2      |       |       | ▲1  |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           | 書道I                      | 2  | △2    |       | ○2      |       | △2    |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           | 書道II                     | 2  |       | ▲1    | ○2      |       |       | ▲1  |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 外国語       | コミュニケーション英語I             | 3  | 4     |       |         |       | 4     |   |         |                     |     |     | 11                   |   |        |
|           | コミュニケーション英語II            | 4  |       | 3     |         |       |       | 3   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           | コミュニケーション英語III           | 4  |       |       | 4       |       |       |   | 4       |                     |     |     |                      |   |        |
| 家庭        | 家庭基礎                     | 2  |       | 2     |         |       | 2     |   | 2       |                     |     |     | 2                    |   |        |
|           | (学)家庭演習                  |  |       |       | ○2      |       |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 情報        | 情報の科学                    | 2  | 2     |       |         |       | 2     | 2   |         |                     |     |     | 2                    |   |        |
|           | (学)三丘ステイハート              |  |       |       | ※1      |       | 0~1   |   |         | ※1                  | ※1  |     |                      |   |        |
| 三丘学       | (学)三丘ドクター                |  |       |       |         |       |       |   |         |                     |     |     | 0~2                  |   |        |
|           | (学)三丘ドクター                |  |       |       |         |       |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 高大連携講座    | (学)大学の各講座科目名             | 0~2  | 0~2   | 0~2   | 0~6     | 0~2   | 0~2   | 0~2   | 0~2     | 0~6                 | 0~6 | 0~6 | (他)大学の講座科目名で最大6単位認定。 |   |        |
|           |                          |  |       |       |         |       |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 専門科       | 英語                       | 英語表現   | 2     | 2     | 2       |       | 2     | 2   | 2       |                     |     |     | 6                    |   |        |
|           |                          | (学)英語演習  |       |       | 1       |       |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | (学)英語演習I   |       |       |         | ○2    |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           |                          | (学)英語演習II  |       |       |         | ○2    |       |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           | S S 数学                   | (学)S S 数学II  |       |       | 3       |       |       |   | 3       |                     |     |     | 7<br>10              |   |        |
|           |                          | (学)S S 数学III   |       |       |         |       |       |   |         | ●4                  |     |     |                      |   |        |
|           |                          | (学)S S 数学C   |       |       |         |       |       |   |         |                     | ●3  |     |                      |   |        |
|           |                          | (学)S S 数学演習  |       |       |         |       |       |   |         |                     | ○4  |     |                      |   |        |
|           | S S 理科                   | (学)S S 物理  |       |       |         |       |       |   |         |                     | ■4  |     | 4<br>8               |   |        |
|           |                          | (学)S S 化学  |       |       |         |       |       |   |         |                     | 4   |     |                      |   |        |
| (学)S S 生物 |                          |  |       |       |         |       |       |   |         | ■4                  |     |     |                      |   |        |
| 探究        | (学)言語文化演習                |  |       |       | ○2      |       |       |   |         |                     |     | 0~3 |                      |   |        |
|           | (学)Creative Solutions I  | #1   |       |       |         | 0~5   | #1    |   |         |                     |     |     |                      |   |        |
|           | (学)Creative Solutions II |  |       | *1    |         |       |       | *1  |         |                     |     |     |                      |   |        |
| 教科・科目の計   |                          | 33~36  | 33~36 | 31~35 | 97~107  | 33~36 | 33~36 | 31~35   | 97~107  |                     |     |     |                      |   |        |
|           | 特別活動                     | ホームルーム活動   | 1     | 1     | 1       | 3     | 1     | 1   | 1       | 3                   |     |     |                      |   |        |
| 総合的な学習の時間 |                          | 1  | 1     | 1     | 3       | 1     | 1     | 1   | 3       | 「三丘総合学習」「志(こころざし)学」 |     |     |                      |   |        |
| 総計        |                          | 35~38  | 35~38 | 33~37 | 103~113 | 35~38 | 35~38 | 33~37   | 103~113 |                     |     |     |                      |   |        |
| 選択の方法     |                          | △2より1科目選択<br>▲1より1科目選択<br>☆より8単位選択<br>○2より2科目選択<br>□1より2科目選択 |       |       |         |       |       | △2より1科目選択<br>▲1より1科目選択<br>☆より4単位選択<br>○3+○4または●4+●3選択<br>★より1科目選択<br>▽2より1科目選択<br>■4より1科目選択 |         |                     |     |     |                      | 選択履修科目(「三丘学」「探究」)<br>#1より0~1科目選択<br>*1より0~1科目選択(*1の同時履修不可)<br>※1より0~2科目選択 |        |

平成30年度 大阪府立 三国丘高等学校  
 全日制の課程 文理学科 教育課程実施計画

(入学年度別、類型別、教科・科目等単位数)

| 教科                        | 科目                       | 標準単位数           | 学級数  | 入学年度  |       |  |         |   |       |       |         | 備考                  |   |                          |                              |
|---------------------------|--------------------------|-----------------|------|---|-------|--|---------|---|-------|-------|---------|---------------------|---|--------------------------|------------------------------|
|                           |                          |                 |      | 文科  |       |  |         | 理科  |       |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          |                 |      | I   | II    | III  | 計       | I   | II    | III   | 計       |                     |   |                          |                              |
|                           |                          |                 |      | 29  |       |  |         |   |       |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          |                 |      | 4   |       |  |         |   |       |       |         |                     |   |                          |                              |
| 普通教科                      | 国語                       | 国語総合            | 4    | 5   |       |  |         | 17  | 5     |       |         |                     | 14  | B科目選択はA科目履修者に限る。         |                              |
|                           |                          | 現代文B            | 4    |   | 3     | 3  |         |   |       | 2     | 2       |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 古典B             | 4    |   | 3     | 3  |         |   |       | 3     | 2       |                     |   |                          |                              |
|                           | 地理歴史                     | 世界史A            | 2    | 2   |       |  |         |   | 2     |       |         |                     |   |                          | 4<br>8                       |
|                           |                          | 世界史B            | 4    |   |       | ☆4   |         |   |       |       | ☆4      |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 日本史A            | 2    |   | 2     |  |         |   |       | ▽2    |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 日本史B            | 4    |   |       | ☆4   |         |   |       |       | ☆4      |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 地理A             | 2    |   | 2     |  |         |   |       | ▽2    |         |                     |   |                          |                              |
|                           | 公民                       | 現代社会            | 2    |   | 2     |  |         | 2   | 2     |       |         |                     | 2   |                          | 2<br>6                       |
|                           |                          | 倫理              | 2    |   |       | ☆2   |         |   |       |       | ☆2      |                     |   |                          |                              |
|                           | 数学                       | 数学I             | 3    |   |       |  |         | 3   |       |       |         |                     | 0   |                          | 学 「SS数学」・(学)「SS数学I」により3単位代替。 |
|                           |                          | 数学II<br>(学)数学演習 | 4    |   |       | 3<br>○2  |         | 5   |       |       | ○3      |                     | 3   |                          |                              |
|                           | 理科                       | 物理基礎            | 2    | 2   |       | □1   |         |   | 2     |       |         |                     |   |                          | 10<br>12                     |
|                           |                          | 物理              | 4    |   |       |  |         |   |       | ★3    |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 化学基礎            | 2    | 2   |       | □1   |         |   | 2     |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 化学              | 4    |   |       |  |         |   |       | 3     |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 生物基礎            | 2    | 2   |       | □1   |         |   | 2     |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 生物              | 4    |   |       |  |         |   |       |       | ★3      |                     |   |                          |                              |
|                           | 保健体育                     | 体育              | 7~8  | 3   | 3     | 2  |         | 10  | 3     | 3     | 2       |                     | 10  |                          |                              |
|                           |                          | 保健              | 2    | 1   | 1     |  |         |   | 1     | 1     |         |                     |   |                          |                              |
| 芸術                        | 音楽I                      | 2               | △2   |   |       |  | 2       | △2  |       |       |         | 2                   |   |                          |                              |
|                           | 美術I                      | 2               | △2   |   |       |  |         | △2  |       |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           | 書道I                      | 2               | △2   |   |       |  |         | △2  |       |       |         |                     |   |                          |                              |
| 外国語                       | コミュニケーション英語I             | 3               |      |   |       |  | 0       |   |       |       |         | 0                   | 「英語」・「総合英語」により3単位代替。                                    |                          |                              |
| 家庭                        | 家庭基礎                     | 2               |      | 2   |       |  | 2       | 2   |       |       |         | 2                   |   |                          |                              |
| 情報                        | 情報の科学                    | 2               |      |   |       |  | 0       |   |       |       |         | 0                   | 「探究」・「Creative Solutions I」・「CS情報」により2単位代替。             |                          |                              |
| 学 三丘学                     | (学)三丘スタディハート             |                 |      |   | ※1    |  | 0~1     |   |       | ※1    |         | 0~2                 | 選択履修<br>※1「三丘スタディハート」「三丘ドクター」の同時履修不可。                   |                          |                              |
|                           | (学)三丘ドクター                |                 |      |   |       |  |         |   | *1    | ※1    |         |                     |   |                          |                              |
| 学 高大連携講座                  | (学)大学の各講座科目名             | 0~2             | 0~2  | 0~2   | 0~6   | 0~2  | 0~2     | 0~2   | 0~2   | 0~6   | 0~6     | 0~6                 | (他)大学の講座科目名で最大6単位認定。                                    |                          |                              |
| 専門教科                      | 英語                       | 総合英語            | 2~16 | 3   |       |  |         | 3   |       |       |         |                     | 17  | 「英語演習I」と「英語演習II」の同時選択不可。 |                              |
|                           |                          | 英語理解            | 2~8  |   | 2     | 4  |         |   | 2     | 2     | 4       |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 英語表現            | 2~10 | 2   | 2     | 2  |         |   | 2     | 2     | 2       |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | 異文化理解           | 2~6  | 1   | 1     |  |         |   | 1     | 1     |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | (学)英語演習         |      |   | 1     |  |         |   |       |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | (学)英語演習I        |      |   |       | ○2   |         |   |       |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           | 学 SS数学                   | (学)SS数学I        | 4    |   |       |  |         | 4   |       |       |         |                     | 16<br>19  |                          |                              |
|                           |                          | (学)SS数学II       |      |   | 3     |  |         |   | 3     |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | (学)SS数学III      |      |   |       |  |         |   |       |       | ●4      |                     |   |                          |                              |
|                           |                          | (学)SS数学A        | 2    |   |       |  |         | 2   |       |       |         | ●3                  |   |                          |                              |
| (学)SS数学B                  |                          |                 |      | 3   |       |  |         |   | 3     |       |         |                     |   |                          |                              |
| 学 SS理科                    | (学)SS物理                  |                 |      |   |       |  | 0       |   |       |       | ■4      | 4<br>8              | 「(学)SS物理」選択は「物理」、<br>「(学)SS生物」選択は「生物」の履修者に限る。           |                          |                              |
|                           | (学)SS化学                  |                 |      |   |       |  |         |   |       |       | 4       |                     |   |                          |                              |
|                           | (学)SS生物                  |                 |      |   |       |  |         |   |       |       | ■4      |                     |   |                          |                              |
| 学 探究                      | (学)言語文化演習                |                 |      |   | ○2    |  |         |   |       |       |         | 3~6                 | 1単位は全員履修。1単位は選択履修。<br>1単位は「探究」として全員履修。1単位は選択履修。<br>選択履修 |                          |                              |
|                           | (学)CS情報                  | 1               |      |   |       |  |         | 1   |       |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           | (学)Creative Solutions I  | 1, #1           |      |   |       |  | 3~8     | 1, #1   |       |       |         |                     |   |                          |                              |
|                           | (学)Creative Solutions II |                 |      | 1, *1   |       |  |         |   | 1, *1 |       |         |                     |   |                          |                              |
| (学)Creative Solutions III |                          |                 |      | ※1  |       |  |         |   |       | ※1    |         |                     |   |                          |                              |
| 教科・科目の計                   |                          |                 |      | 33~36   | 33~36 | 31~35  | 97~107  | 33~36   | 33~36 | 31~35 | 97~107  |                     |   |                          |                              |
| 特別活動 ホームルーム活動             |                          |                 |      | 1   | 1     | 1  | 3       | 1   | 1     | 1     | 3       |                     |   |                          |                              |
| 総合的な学習の時間                 |                          |                 |      | 1   | 1     | 1  | 3       | 1   | 1     | 1     | 3       | 「三丘総合学習」「志(こころざし)学」 |   |                          |                              |
| 総計                        |                          |                 |      | 35~38   | 35~38 | 33~37  | 103~113 | 35~38   | 35~38 | 33~37 | 103~113 |                     |   |                          |                              |
| 選択の方法                     |                          |                 |      | △2より1科目選択<br>☆より8単位選択<br>○2より2科目選択<br>□1より2科目選択 |       | △2より1科目選択<br>☆より4単位選択<br>★より1科目選択<br>▽2より1科目選択<br>○3+○4または●4+●3選択<br>■4より1科目選択 |         | 選択履修科目(「三丘学」「探究」)<br>#1より0~1科目選択<br>*1より0~1科目選択(*1の同時履修不可)<br>※1より0~2科目選択 |       |       |         |                     |   |                          |                              |

平成30年度 大阪府立三国丘高等学校  
全日制の課程 文理学科 教育課程実施計画

(入学年度別、類型別、教科・科目等単位数)

| 教科               | 科目                     | 標準単位数    | 学級数   | 入学年度 30   |       |       |         |                 |       |       |         | 備考  |                     |                  |    |
|------------------|------------------------|----------|-------|-----------|-------|-------|---------|-----------------|-------|-------|---------|---|---------------------|------------------|----|
|                  |                        |          |       | 文科        |       |       |         | 理科              |       |       |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        |          |       | Ⅰ         | Ⅱ     | Ⅲ     | 計       | Ⅰ               | Ⅱ     | Ⅲ     | 計       |   |                     |                  |    |
|                  |                        |          |       | 8         |       |       |         |                 |       |       |         |   |                     |                  |    |
| 普通<br>教科         | 国語                     | 国語総合     | 4     | 5         |       |       |         | 17              | 5     |       |         |   | 14                  | B科目選択はA科目履修者に限る。 |    |
|                  |                        | 現代文B     | 4     |           |       | 3     | 3       |                 |       | 2     |         | 2   |                     |                  |    |
|                  |                        | 古典B      | 4     |           |       | 3     | 3       |                 |       | 3     |         | 2   |                     |                  |    |
|                  | 地理歴史                   | 世界史A     | 2     | 2         |       |       |         |                 | 10    | 2     |         |   |                     |                  | 4  |
|                  |                        | 世界史B     | 4     |           |       |       | ☆4      |                 | 14    |       |         | ☆4  |                     |                  | 8  |
|                  |                        | 日本史A     | 2     |           |       | 2     |         |                 |       |       | ▽2      |   |                     |                  |    |
|                  |                        | 日本史B     | 4     |           |       |       | ☆4      |                 |       |       |         | ☆4  |                     |                  |    |
|                  |                        | 地理A      | 2     |           |       | 2     |         |                 |       |       | ▽2      |   |                     |                  |    |
|                  |                        | 地理B      | 4     |           |       |       | ☆4      |                 |       |       |         | ☆4  |                     |                  |    |
|                  | 公民                     | 現代社会     | 2     |           |       | 2     |         |                 | 2     |       | 2       |   |                     |                  | 2  |
|                  |                        | 倫理       | 2     |           |       |       | ☆2      |                 | 6     |       |         | ☆2  |                     |                  | 6  |
|                  | 数学                     | 数学Ⅰ      | 3     |           |       |       |         |                 | 3     |       |         |   |                     |                  | 0  |
|                  |                        | 数学Ⅱ      | 4     |           |       |       | 3       |                 | 5     |       |         | ○3  |                     |                  | 3  |
|                  | 理科                     | 物理基礎     | 2     | 2         |       |       | □1      |                 | 10    | 2     |         |   |                     |                  | 12 |
|                  |                        | 物理       | 4     |           |       |       |         |                 |       |       | ★3      |   |                     |                  |    |
|                  |                        | 化学基礎     | 2     | 2         |       |       | □1      |                 |       | 2     |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        | 化学       | 4     |           |       |       |         |                 |       |       | 3       |   |                     |                  |    |
|                  |                        | 生物基礎     | 2     | 2         |       |       | □1      |                 |       | 2     |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        | 生物       | 4     |           |       |       |         |                 |       |       | ★3      |   |                     |                  |    |
|                  |                        | 地学基礎     | 2     |           |       | 2     |         | □1              |       |       |         |   |                     |                  |    |
| 保健体育             | 体育                     | 7~8      | 3     | 3         | 2     |       |         | 10              | 3     | 3     | 2       |   | 10                  |                  |    |
|                  | 保健                     | 2        | 1     | 1         |       |       |         |                 | 1     | 1     |         |   |                     |                  |    |
| 芸術               | 音楽Ⅰ                    | 2        | △2    |           |       |       |         | 2               | △2    |       |         |   | 2                   |                  |    |
|                  | 美術Ⅰ                    | 2        | △2    |           |       |       |         |                 | △2    |       |         |   |                     |                  |    |
|                  | 書道Ⅰ                    | 2        | △2    |           |       |       |         |                 | △2    |       |         |   |                     |                  |    |
| 外国語              | コミュニケーション英語Ⅰ           | 3        |       |           |       |       | 0       |                 |       |       |         | 0   |                     |                  |    |
| 家庭               | 家庭基礎                   | 2        |       |           | 2     |       | 2       |                 | 2     |       |         | 2   |                     |                  |    |
| 情報               | 情報の科学                  | 2        |       |           |       |       | 0       |                 |       |       |         | 0   |                     |                  |    |
| 三丘学              | (学)三丘ステディート            |          |       |           |       | ※1    |         | 0~1             |       |       | ※1      |   | 0~2                 |                  |    |
|                  | (学)三丘ドクター              |          |       |           |       |       |         |                 |       | *1    | ※1      |   |                     |                  |    |
|                  | (学)高大連携講座              |          | 0~2   | 0~2       | 0~2   | 0~6   | 0~6     | 0~2             | 0~2   | 0~2   | 0~6     | 0~6   |                     |                  |    |
| 専<br>門<br>教<br>科 | 英語                     | 総合英語     | 2~16  | 3         |       |       |         | 18              | 3     |       |         |   | 17                  |                  |    |
|                  |                        | 英語理解     | 2~8   |           | 2     | 4     |         | 20              |       | 2     | 4       |   |                     |                  |    |
|                  |                        | 英語表現     | 2~10  | 2         | 2     | 2     |         |                 |       | 2     | 2       | 2   |                     |                  |    |
|                  |                        | 異文化理解    | 2~6   | 1         | 1     |       |         |                 | 1     | 1     |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        | (学)英語演習  |       |           | 1     |       |         |                 |       |       |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        | (学)英語演習Ⅱ |       |           |       | ○2    |         |                 |       |       |         |   |                     |                  |    |
|                  | SS数学                   | (学)SS数学Ⅰ |       | 4         |       |       |         |                 | 12    | 4     |         |   |                     | 16               |    |
|                  |                        | (学)SS数学Ⅱ |       |           |       | 3     |         |                 |       |       | 3       |   |                     | 19               |    |
|                  |                        | (学)SS数学Ⅲ |       |           |       |       |         |                 |       |       |         | ●4  |                     |                  |    |
|                  |                        | (学)SS数学A |       | 2         |       |       |         |                 |       | 2     |         |   |                     |                  |    |
| (学)SS数学B         |                        |          |       |           | 3     |       |         |                 |       | 3     |         |   |                     |                  |    |
| (学)SS数学C         |                        |          |       |           |       |       |         |                 |       |       | ●3      |   |                     |                  |    |
| SS理科             | (学)SS物理                |          |       |           |       |       |         | 0               |       |       | ■4      |   | 4                   |                  |    |
|                  | (学)SS化学                |          |       |           |       |       |         |                 |       |       | 4       |   | 8                   |                  |    |
|                  | (学)SS生物                |          |       |           |       |       |         |                 |       |       | ■4      |   |                     |                  |    |
| 探究               | (学)言語文化演習              |          |       |           |       | ○2    |         |                 |       |       |         |   |                     |                  |    |
|                  | (学)CS情報                |          | 1     |           |       |       |         | 3~8             | 1     |       |         |   | 3~6                 |                  |    |
|                  | (学)Creative SolutionsⅠ |          | 1, #1 |           |       |       |         |                 | 1, #1 |       |         |   |                     |                  |    |
|                  | (学)Creative SolutionsⅡ |          |       |           | 1, *1 |       |         |                 |       | 1, *1 |         |   |                     |                  |    |
|                  | (学)Creative SolutionsⅢ |          |       |           |       | ※1    |         |                 |       |       | ※1      |   |                     |                  |    |
| 教科・科目の計          |                        |          |       | 33~36     | 33~36 | 31~35 | 97~107  | 33~36           | 33~36 | 31~35 | 97~107  |   |                     |                  |    |
| 特別活動             |                        |          |       | ホームルーム活動  | 1     | 1     | 1       | 3               | 1     | 1     | 1       | 3   |                     |                  |    |
| 総合的な学習の時間        |                        |          |       |           | 1     | 1     | 1       | 3               | 1     | 1     | 1       | 3   | 「三丘総合学習」「志(こころざし)学」 |                  |    |
| 総計               |                        |          |       | 35~38     | 35~38 | 33~37 | 103~113 | 35~38           | 35~38 | 33~37 | 103~113 |   |                     |                  |    |
| 選択の方法            |                        |          |       | △より1科目選択  |       |       |         | △より1科目選択        |       |       |         | 選択履修科目(「三丘学」「探究」)<br>#1より0~1科目選択<br>*1より0~1科目選択(*1の同時履修不可)<br>※1より0~2科目選択 |                     |                  |    |
|                  |                        |          |       | ☆より8単位選択  |       |       |         | ☆より4単位選択        |       |       |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        |          |       | ○2より2科目選択 |       |       |         | ★より1科目選択        |       |       |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        |          |       | □1より2科目選択 |       |       |         | ▽2より1科目選択       |       |       |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        |          |       |           |       |       |         | ○3+○4または●4+●3選択 |       |       |         |   |                     |                  |    |
|                  |                        |          |       |           |       |       |         | ■4より1科目選択       |       |       |         |   |                     |                  |    |

## 平成 30 年度大阪府立三国丘高等学校 SGH 米国リーハイ大学・国連研修報告書

1. 実施日：平成 30 年 7 月 29 日～8 月 5 日（6 泊 8 日）
2. 参加者：第 2 学年 SGH 授業選択生徒 18 名、選択生徒以外 12 名 合計 30 名
3. 付添教員 3 名

校長 小嶋信男、首席・SGH 研究主任 田中和代  
非常勤教諭（元国際理解教育指導教諭）山脇龍郎

### 4. 目的

米国ペンシルバニア州リーハイ大学にて、ビジネスに関する特別講義を受講したり企業訪問したりすることにより、1 年間勉強してきたビジネスに関する知識をさらに深めるとともに、現在作成中のソーシャルビジネスプランにさらに磨きをかける。また、ニューヨーク市では国連の特別講義を受講し、国際機関の役割や現状について知見を深める。

### 5. 詳細報告

#### 7 月 29 日（日）第 1 日め

主にデルタ航空を利用して、大阪伊丹空港より羽田、成田、デトロイトを経由してフィラデルフィアへ。到着したのは現地時間同日夜 11 時頃であった。長旅であったが生徒たちは時差ボケにならないよううまく睡眠をとりながら、元気に大学寮に入った。

#### 7 月 30 日（月）第 2 日め

午前 Orientation/Campus Tour

午後 Startup, Disruptive Innovation (Prof. Joshua Ehrig)

Business Model Canvas & Introduction to Investment Deck (Prof. Joshua Ehrig)

Virtual Meeting with IGEEI- San Francisco students

酷暑の日本に比べると大変涼しいことや、ハリーポッターのような雰囲気大学がとても美しいことから、朝早くから散歩に出かける生徒が多かった。時差ボケで眠そうな生徒もいたが朝食もしっかり取り、オリエンテーションへ。リーハイ大学の説明を聞き、熱心に質問していた。午後はジョシュア・エリグ教授によるビジネスの講義で、生徒たちは一生懸命授業についていた。ジョシュア先生はハーバード大学、マサチューセッツ工科大学、ペンシルバニア州立大学でも教鞭をとっている人気講師で、ビジネスや起業の基本をわかりやすく、たくさんの写真と共に説明してくれた。また、最終日のプレゼンテーションのスライドの作り方も指導してくれた。講義後はサンフランシスコで行われているリーハイ大学のプログラムの生徒とスカイプで 1 時間ほど交流した。サンフランシスコには SGH1 年生の生徒が一人参加していたので、双方に三国丘生がいる交流となった。



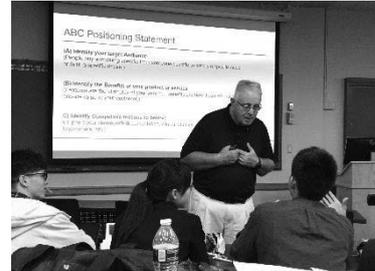
7月31日(火) 第3日め

午前 Marketing / Effective Presentations (Prof. Pat Costa)

午後 The Leadership Framework (Director, Kira Mendez)

#### Mountaintop Experience

午前中はパット・コスタ教授のマーケティングとプレゼンテーションの講義を受講した。様々なCMや広告を見せながら、ストーリーが大切なこと、自分たちの商品開発談を語るのではなく顧客の問題を解決できるということに焦点をあてることなど、とても情熱的に教えてくださった。商品名に必ずキャッチフレーズをつけること、ロゴを作ること、オリジナルのテンプレートを作ることなど、細かい指示を出されていたのも印象的であった。午後は、様々なリーダーシップについて指揮者のビデオを参考に学ぶ講義のあと、リーハイ大学内で実験的に行われている学問の分野を超えたプロジェクトについて説明を受け、世界の様々な大学から集まった学生のVRを使った教育機器についてのプレゼンテーションを見学した。



8月1日(水) 第4日め

ニューヨーク市での視察および国連研修

午前 Wall Street Walks / 9.11 Memorial Park

午後 United Nations Briefing – International Labor Organization

#### Times Square

この日は終日ニューヨーク市へ出かけ、視察および国連研修を実施した。リーハイ大学からはバスで3時間程度、マンハッタンのビル群や自由の女神が見えてくると生徒たちは歓声をあげていた。午前中はニューヨーク株式市場からウォール街、9.11メモリアル、NY駅と世界の金融の中心をガイドの案内で歩いた。ガイドは以前モルガンスタンレーで働いていた人で、歴史や会社の説明、リーマンショックやアメリカ同時多発テロが起こったときの話までわかりやすい英語でたくさん説明してくれた。9.11メモリアルのモニュメントには犠牲者の名前が刻まれているが、その日が誕生日の人の名前には白いバラが添えられていて、生徒たちは本当にここでたくさんの人が亡くなったのだと実感したようだった。全員で黙とうを捧げ、新しくなったNY駅で昼食を食べたあと、国連の研修へと向かった。



国連では国際労働機関 (ILO) の方が約1時間の講義をしてくださり、生徒たちはその役割や日本の労働問題などについて熱心に質問していた。また、その後国連本部内のツアーに参加し、テレビでよく見る会議場、絵画や展示場などの説明を受けた。タイムズスクエアで夕食を取り、リーハイ大学へ戻った。



### 8月2日（木）第5日め

午前 International Business Session (Prof. Charles Stevens)

午後 Martin Guitar Tour

午前中は、国際的に展開するビジネスについて、チャールズ・スティーブンス教授から講義を受けた。各国の人口や経済格差、寛容度などの特徴から、グローバルにビジネスを展開することの利点や問題点などを多面的にとらえる授業であった。

午後は地元の世界的に有名な企業のひとつ、マーティンギターで有名なマーティン社を訪問した。生徒たちはギターの製造工程や、従業員の方に就職しようと思った動機などについて熱心に質問していた。大学に戻ってからは、夕食をとり翌日の発表の準備をした。

### 8月3日（金）第6日め

午前 Steel Stacks Site Visit and Executive Visit (Dr. Ranjah Sachdev, Founder of Exscribe)

午後 Teams presentation (Prof. Joshua Ehrig and Pat Costa)

午前中は、リーハイ大学すぐ近くにあるベツレヘム・スティールの工場跡や医療分野のベンチャー企業を視察した。ベツレヘム・スティールは、かつてアメリカで最も有名な製鉄所だったところで、そこで製造された鉄はアメリカ海軍やゴールデンゲートブリッジなど全米各所の建物や橋などに使われ、ベツレヘムの経済の中心であったが、他国との競争に負けて閉鎖され、現在はその工場跡がそのまま残されていて歴史的遺産となっている。その後訪問した医療分野のベンチャー企業は、2000年に著名な整形外科医によって創立された電子健康記録システムの会社で、患者と医師双方において利用価値のあるシステムを提供している。二つの場所を訪問することにより、生徒たちは時代の流れとともに起こるビジネスの盛衰を学ぶことができた。



午後は、ジョシュア・エリグ教授とパット・コスタ教授にお越しいただき、現在作成中の6つのソーシャルビジネスプランについてプレゼンテーションを行った。生徒たちは英語を使って、先生方のアドバイスをもとに一生懸命プレゼンテーションしていた。質疑応答がうまくいかず悔しい思いをした生徒が多かったようだが、とてもいい経験になったという生徒が多かった。発表タイトルは以下の通り。

1. SPODOG      2. Disastore!      3. econ
  4. Pet's trust      5. glunk      6. usher
- 教授が選ぶ優秀賞は Pet's trust が受賞した。



|   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>SPODOG!!</b></p>   | <p><b>Disastore!</b></p>  <p>TEAM:Nokot<br/>Takuya Saito<br/>Kan Fujimoto<br/>Oshima Yuna<br/>Otsubo Chizuru<br/>Natori Yuki</p> |   |
|  <p><b>Pet's trust</b><br/>~think the future of pets~</p> <p>Presented by <b>ocean</b></p> | <p><b>Glück</b> </p> <p>Make Elderly people's Life Better</p> <p>MELB<br/>Yuta,Keito,Mutsumi,Misaki,Toko</p>                     | <p><b>USHER</b> </p>   |

8月4日(土)～5日(日)第7～8日め

4日朝早くアレントウンを出発し、アトランタ、成田を経由して5日夜大阪伊丹空港に到着した。

## 6. おわりに

本校のSGHの活動を高く評価してくださった駐大阪・神戸米国総領事館の全面協力により実現したリーハイ大学での研修であったが、現地スタッフの気配りあふれるご対応で、大変充実した内容の研修を実施することができた。ご協力いただいた皆様にこの場をお借りして御礼申し上げたい。また、生徒たちは時差ボケと闘いながらも一生懸命研修に取り組み、礼儀正しく振るまうように努め、時間も厳守し、現地スタッフにも「今まで接してきた世界中の高校生の中で一番素晴らしい」とお褒めいただいた。この素晴らしい研修は、ぜひ来年度以降も継続していきたいと思う。

## 7. 生徒感想

- ・弱冠16歳にしてアメリカに、しかも東海岸まで行ったことは間違いなく私の人生を大きく変えました。たくさんの企業のビルが立ち並び、多くのビジネスマンが行き交うウォール街に立った時、大人になることへの憧れ、不安、期待、恐怖、焦りなどがまざまざと感じられました。つつい自分を甘やかし「まだ高校生」なんて思ってしまうのですが、もう大人はすぐそこ。選挙へ行って投票して大学へ行って就職して働いて給料稼いで年金払って自立して生きていかなきゃならない。何よりもこのことを強く感じました。次に感じたのは、英会話力のなさです。「単語や英文法、英文和訳や長文読解、英作文なんて基礎中の基礎で、これらができてやっとスタートラインに立てるんだ」ということが身にしみてわかりました。自分の未熟さ・勉強不足を痛感すると共に、英語教員の先生方がどれほどすごいかを本当に理解しました。
- ・アメリカ(海外)の大学にとっても興味を持った。私の夢のひとつである「グローバルリーダーになって、世界で活躍する」ということを叶えるには、海外の大学で学ぶことが必要なのかもと感じた。将来の選択肢が増えたし、私自身が大きく変化し、成長できたと思う。

- 大学でのビジネス講義では、破壊的革新とそれに密接に関わる起業やビジネスについての知識を得、教授の考え方を学ぶことで、私の中の起業やビジネスの世界が大いに広がったように感じました。まず、破壊的革新の内容は事前学習である程度勉強していましたが、身近にも、数十年前まで遡ってみると見えてくるものがたくさんあり、それらの革新的なビジネスは、ただの技術革新ではなく、ターゲットに対してどのようなものが価値になるのかを考えた上で、新たな価値を付加しているからこそ成功しているということが分かりました。それに関して、起業する際には、ターゲットにとっての価値に加え、自分にどこまでのことができるのかを踏まえること、また、そのビジネスを始めるにあたって、そのタイミングが最も重要となるため、あとの将来を予測することなどが大切だという考え方を知りました。ビジネスの形態が開始当初からどんどん変化していくのはよくあることだということも分かりました。この中でも特に、ビジネスの要素として成功のために最も重要なのがタイミングであるという考え方はしたことがなかったので、ビジネスプランでも考えてみようと思いました。
- リーダーシップの講義では、動画で、分かりやすいリーダーの例と様々なリーダーの在り方を見た。アメリカの大学の教授は効果的に動画を授業に取り入れることによってこんなにもわかりやすく伝えたいことを伝えるのかと感心した。リーダーとは歴史とともに変化し、状況によっても異なる。その論理に従えば、リーダーは様々なスキルを広く浅く持っていたほうが良いということに違いはない。しかし最初の一つのスキルを深めるべきであるそうだ。私もその意見に賛成である。一つのを深めつつ、多様性に富んだ視点を持ったリーダーになりたいと思う。
- ニューヨーク散策の中でも、僕の中で一番印象に残っているのはグランドゼロだ。実際に行くまでどのような跡地になっているのか、僕は知らなかった。そこは、2つの巨大な噴水で、その周りにはテロの犠牲者の名前が1つ1つ刻まれていて、誕生日の人の所には花が添えてあった。ウォール街とは違った、マンハッタンの中とは思えないほど落ち着いた静かな場所だった。グランドゼロに来て、こんな大きなビル群に飛行機が突っ込んで来たことに、改めて強い衝撃を受けた。国連本部では、実際に教科書に載っている安保理、信託統合理事会、総会の会議場などを見た。また、平和を願うモザイク画、地雷、原爆に関する展示などがあった。「原爆」に関して、ガイドの方も「唯一の被爆国である日本国」と話しており、日本の国際平和における存在感の大きさ、世界平和に貢献する義務を改めて感じた。

## 8. アンケート結果

- 1 米国リーハイ大学・国連研修は全体としてどうでしたか。
- 2 リーハイ大学での研修はどうでしたか。
- 3 NY市視察はどうでしたか。
- 4 大学寮はどうでしたか。
- 5 食事はどうでしたか。

| %       |      |           |        |
|---------|------|-----------|--------|
| とても良かった | 良かった | あまり良くなかった | 良くなかった |
| 89%     | 11%  | 0%        | 0%     |
| 78%     | 22%  | 0%        | 0%     |
| 94%     | 6%   | 0%        | 0%     |
| 61%     | 28%  | 11%       | 0%     |
| 28%     | 50%  | 17%       | 6%     |

以上

平成 30 年度大阪府立三国丘高等学校  
SGH フィリピンフィールドワーク報告書

1. 実施日：平成 30 年 8 月 2 日～8 月 11 日（9 泊 10 日）

2. 参加者：第 2 学年 SGH 授業選択生徒 19 名

3. 付添教員 3 名

首席・SGH 研究主任 田中和代、教諭 柿本早紀、田中洋平

4. 目的

フィリピンにおいて発展途上国の現状を視察し、人々の生活や問題点などを肌で感じ、課題研究である BOP ビジネスプランの作成に生かす。また、国際機関における研修を通じて国際支援の実情を学ぶとともに、エンドラン大学生との合同研修において海外の学生との理解を深める。

5. 詳細報告

**8 月 2 日（木）第 1 日め**

関西国際空港に集合し、フィリピン航空でマニラへ。今年からエンドラン大学の大学寮に宿泊できることになった。エンドラン大学はマッキンリー地区という警備の行き届いた場所にあり、寮のすぐ隣に大きなショッピングモールやコインランドリー、コンビニがあり、安全面や天候に左右されず快適に過ごすことができた。



**8 月 3 日（金）、4 日（土）第 2、3 日め**

エンドラン大学にて英語プレゼンテーションの研修を受けた。少人数での指導で、生徒たちは熱心に学んでいた。英語を話す機会が多かったことで、その後の滞在中も英語を積極的に使えるようになった。

**8 月 5 日（日）第 4 日め**

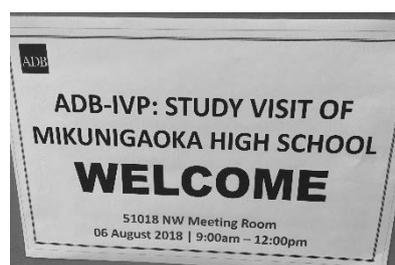
午前中、マニラ市内を視察した。リサール公園、サン・アグスティン教会、サンチャゴ要塞とフィリピンの世界遺産をまわり、長くスペイン、アメリカ、日本の植民地支配下に置かれ、その後独立を果たしたフィリピンの歴史を学んだ。また、ストリートチルドレンやスラム街の様子を見て、生徒たちは貧富の差の激しさに少なからず衝撃を受けたようだった。

**8 月 6 日（月）第 5 日め**

午前中はアジア開発銀行にて特別講義を受けた。今年は立場の違う 3 名の日本人の方々が講義してくださった。谷口氏は国際支援の最前線の活動をたくさんの写真を使って説明してくださり、松林氏はオーストラリア留学から国際会計士の免許を取り ADB で働くに至った経緯をお話してくださり、澤田局長は中学生から大阪大学大学院に至るまでの中で学んだこと、東大教授となり

ADB で局長として働くまでの経験や開発経済学という学問の話まで、多岐にわたりお話して下さった。アジア開発銀行の活動内容だけでなく、歩んできたキャリア等について質疑応答も含め丁寧に説明して下さったことに生徒たちは大変感銘を受けていた。今年も中庭で記念撮影し、食堂で昼食をとった。

講師 : Mr. Kiyoshi Taniguchi, Senior Economist, Economic Research and Regional Cooperation Department  
Ms. Rie Matsubayashi, Financial Control Specialist, CTAC-FRA  
Mr. Yasuyuki Sawada, Chief Economist and Director General, Economic Research and Regional Cooperation Department



午後は、エンドラン大学でバディと対面した。エンドラン大学は、本校との合同フィールドワークをもとに **Leadership Program** というカリキュラムを一昨年から立ち上げ、そのカリキュラムを受講している生徒たちの中から選抜された 20 名と一緒に活動する。今年 5 月末に本校を訪問してくれていた大学生も多く、生徒たちはすぐにうちとけていた。大学生たちはとても明るく親切で、アイスブレイキングのあとさっそく三国丘の生徒が日本から考えてきたビジネスプランについて班を作って検討し始めてくれた。また、フィリピンの若手社会起業家 2 名が来てくれて、講演をしてくれた。フィリピンでは優秀な若者が海外に出ていくことが多く問題になっているが、徐々に自国の強みを活かして貧困を克服し国を発展させようという気運が高まってきているのを感じた。



#### 8月7日(火) 第6日め

午前中は前日に引き続きエンドラン大学生とビジネスプランについて協議した。

午後は、**Tahanang Walang Hagnadan** という、身体障害者が働く施設を訪問した。NGO 団体が運営している大きな施設で、約 100 名ほどの障害者が居住したり通ったりして、菓の梱包、おもちゃの作成、家具の組み立てなどの仕事をして働いている。生徒たちは施設の説明を受けるとともに障害者の方々と一緒に働いた。日本では制度として障害者雇用対策が進んでいるが、その実情はあまり表には出てこない。フィリピンとの比較も含めて、日本の障害者福祉についてもっと調べてみたいという生徒が多かった。



### 8月8日(水)～9日(木) 第7～8日め

エンドラン大学の学生と一緒に GK Farm (以下 GK) での1泊2日の研修を実施した。GKは、起業家を育成することによってフィリピンにある資源を使った産業を発展させ、人々に良質な地産地消の食品や製品等を供給するとともに貧困問題を解決していくことを理念とした、広大な農場である。GKとは“Gawad Kalinga”の略で、意味は“give care”。現在、GKには世界中から優秀な若者が集まって起業したり、フィリピン国内で貧しい暮らしをしていた若者も園内のビジネススクールで学んで起業したりしている。毎年出迎えてくれた創始者の Tony Meloto 氏は引退していたが、次期リーダーが貧困撲滅への思いにあふれたスピーチをしてくださったり、元々は最貧困の暮らしをし、生きるために盗みを働かざるを得なかった若者たちが、今は希望をもって生活している話などを聞かせてくださったりした。夜遅くまでみんなで将来の夢などについて語り合ったことは、一生忘れられない経験になったのではないかなと思う。今年で4回めの訪問であったが、フランス人の若者が経営するぬいぐるみの会社が拡大していたのは大きな驚きであった。大きな建物へと移り、とても快適な環境でコミュニティの女性たちがぬいぐるみを作るようになっており、日本からオンラインで大量の注文も受けていた。生徒たちは、発展途上国で、手に技術のある方々の手で安く品物が製造される現場を実際に見ることができ、大変勉強になっていた。



### 8月10日(金) 第9日め

エンドラン大学にて、午前中プレゼンテーション準備、午後ビジネスプランのプレゼンテーションとなった。エンドランの学生たちは、スライド作りやスピーチの構成などよく三国丘の生徒の面倒をみてくれ、午後の発表は三国丘の生徒がプレゼンテーションし、質疑応答はエンドランの学生がサポートする形で行われた。発表タイトルは以下の通り。

1. econ
2. Tata Café
3. SPODOG
4. Priority Train
5. AGENSEE
6. Ocean



各班とも、日本で練ってきたビジネスプランが、エンドランの学生の協力で新しいアイディアに生まれ変わっていたり、具体的に進化したりしていた。

その後、Closing Ceremony としてエンドラン大学学長の Mr. Ed Rodriguez から一人一人に修了証を贈呈したあと、記念植樹をした。SGH1 期生が 3 年前に植えた木は大変大きく育っており、みんなで感慨深く代々の先輩が植えた木を鑑賞した。その後、フィリピンの遊びや日本の遊びを一緒に楽しんだ後、エド学長が用意してくださったフィリピン料理をいただきながらお別れパーティをした。エンドランの学生はみんな優秀で面倒見がよく、年下の高校生相手にいろいろと尽力してくれた。フィリピンは学制制度の変更で大学生が 2 年間入ってこなかったのだが、今年は新しい学生もたくさん参加してくれていた。1 週間ずっと一緒に過ごし、ビジネスプランだけでなく将来のことについても熱く語り合えたことは、三国丘の生徒にとってかけがえのない経験となり、一生のつながりができたのではないと思う。



8月11日(土) 10日め

10時にエンドラン大学を出発し、11時前に空港に到着、日本時間午後8時頃関西国際空港到着、解散した。

## 6. おわりに

今年度で SGH 指定最後の5年めということで、指定後もエンドラン大学との Leadership Program を継続していくことを視野に入れて、今年は初めてエンドラン大学の寮に滞在し、エンドラン大学生としての生活を体験しながらマニラ市内の視察なども行った。下見も含めて5年のお付き合いになるエンドラン大学やアジア開発銀行とは強固な関係を築き上げることができたし、フィリピン総領事館、フィリピン観光省も変わらずご支援していただいていることから、SGH の経験を活かして、学ぶことの多いフィリピンでの研修を来年度以降も継続していきたい。

最後に、毎年このフィールドワークに多大なるご協力をいただいているエンドラン大学の Ed Rodriguez 学長、Leadership Program の Marivic Ignacio 教授、学生代表の Briana、そしてアジア開発銀行、GK Farm 関係者各位に心から感謝申し上げたい。



## 7. 生徒感想

- ・フィリピンに行って、いろんな人と出会い、必ず聞かれたのが将来の夢についてだった。同じような歳のフィリピンの学生はこんなにも真剣に考えているのに私はまだ詳しく決まっていない。目標がないのに勉強する状態は身につかないのではないかと思った。いろんなことを知って、明確なビジョンを持ったうえで行動する人になりたい。障害者施設と GK ファームに訪問した時に、昨年末に参加したホームレスの方への炊き出しボランティアのことを思い出した。日本は発展した大部分が目立ってばかりで、貧困に目を背けすぎていると感じた。無関心すぎると思った。かといって、その方たちの気持ちを理解できることはないが、話に耳を傾けることや、お金以外の支援の手を差し伸べることはできると思う。見捨てたり、見えないふりをしたりして一部の人だけが幸せになる世の中ではなく、すべての人がしたいことを自由にできる、共存できる日本を作りたいと思った。
- ・先生の話で、貧富の差や国籍が違う理由は「たまたま」だという話があった。日本に帰ってから、それをひしひしと感じた。蛇口をひねればお湯が出て、スムーズにインターネットが使えて、交通渋滞もなく家に帰ることができる。これらの恩恵を受けられるのは単に「たまたま」日本に私が生まれたからだ。そして、今度はその「たまたま」をどんな形でも誰かに返せるように、今は日本で、世界を見据えながらしっかり努力を重ねていきたい。
- ・人生ではいくつかの分岐点に出くわすが、その分岐点のうちの一つに出会えることができた。私は小学6年生の時に初めて国連の存在を知り、緒方貞子さんに憧れ、将来は国連で働きたいと思いこの SGH にも応募した。そんな中、ADB を訪問したこの日、新たな視点を得ることができた。国連と違って低金利でお金を貸し、それを回収するという ADB。支援は無償ですだけが支援ではない。谷口氏が、国連から ADB に転職したというキャリアをお話くださったとき、始めはなぜ国連という世界の中心機関をたったの4年で去ってしまうのか？という気持ちでいっぱいだったが、「無償での支援の限界」という言葉でとても考えさせられたものがあった。世界の中心はこれからの未来、もっとお金の絡んだ中で動いてくるのではないか？ADB のような金融機関が中心となってくるのでは？そんなことを考えていると、国連だけにこだわらなくてもいいかとも思い始め、3名の講義が終わるころにはここで働きたい、ここで世界を見てみたいと思うようになっていた。この人生の分岐点に出会えたことで、ふわふわしていた人生設計図をまた一つ組み立てられたし、このためにもっともっと勉強、努力をしなければならないと思った。本当にこの時に ADB を知る機会を持って幸せだと思う。

## 8. アンケート結果

|                                       | %       |      |           |        |
|---------------------------------------|---------|------|-----------|--------|
|                                       | とても良かった | 良かった | あまり良くなかった | 良くなかった |
| 1 フィリピンフィールドワークは全体としてどうでしたか。          | 100%    | 0%   | 0%        | 0%     |
| 2 アジア開発銀行での研修はどうでしたか。                 | 100%    | 0%   | 0%        | 0%     |
| 3 Tahanang Walang Hagdanan 視察はどうでしたか。 | 68%     | 16%  | 16%       | 0%     |
| 4 GK Farm における研修はどうでしたか。              | 79%     | 21%  | 0%        | 0%     |
| 5 Enderun 大学生との Buddy System はどうでしたか。 | 95%     | 5%   | 0%        | 0%     |
| 6 Endurun 大学でのプレゼンテーションはどうでしたか。       | 58%     | 42%  | 0%        | 0%     |
| 7 大学寮はどうでしたか。                         | 47%     | 53%  | 0%        | 0%     |
| 8 食事はどうでしたか。                          | 32%     | 32%  | 37%       | 0%     |

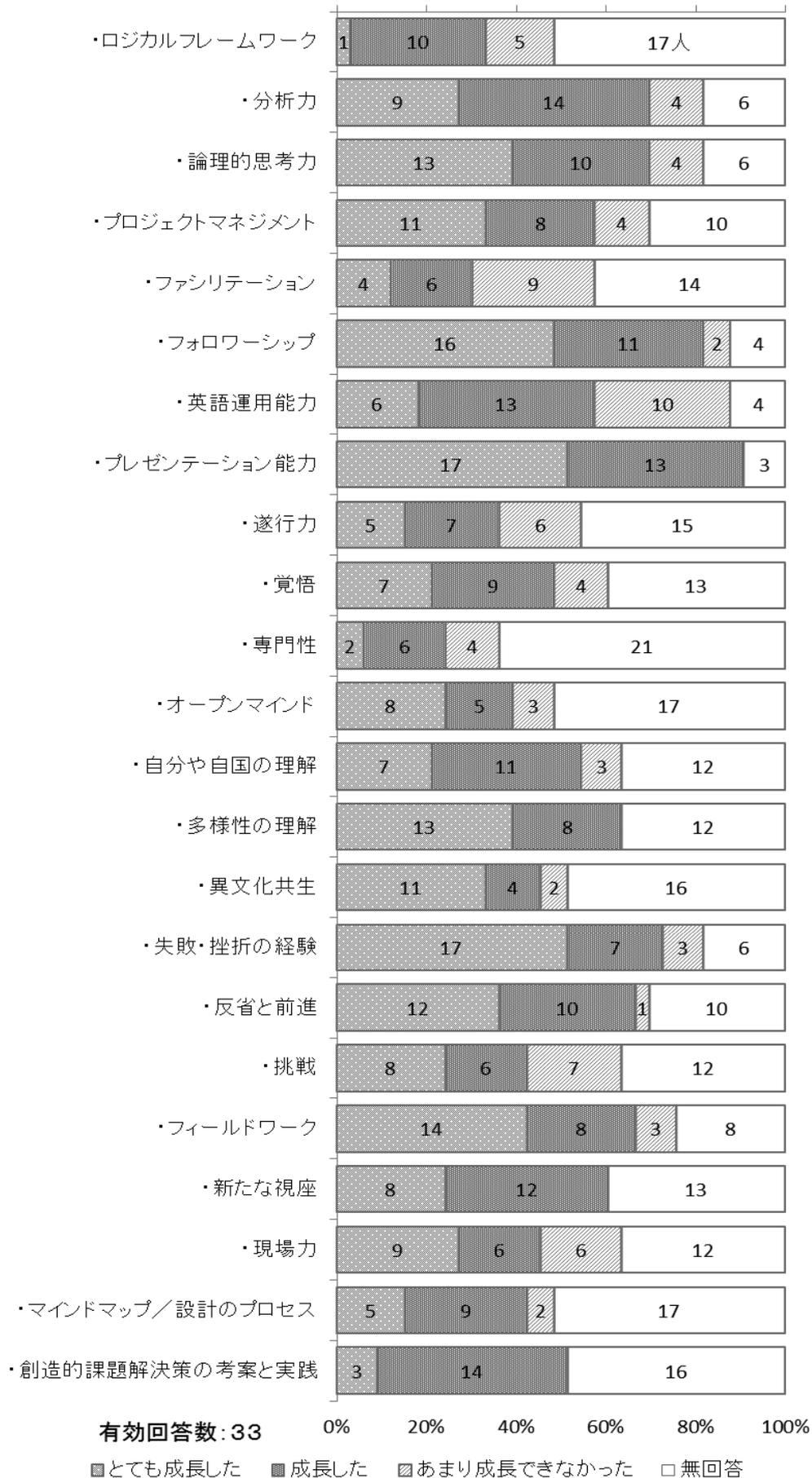
以上

大阪府立三国丘高等学校SGH 2年生課題研究発表 ルーブリック

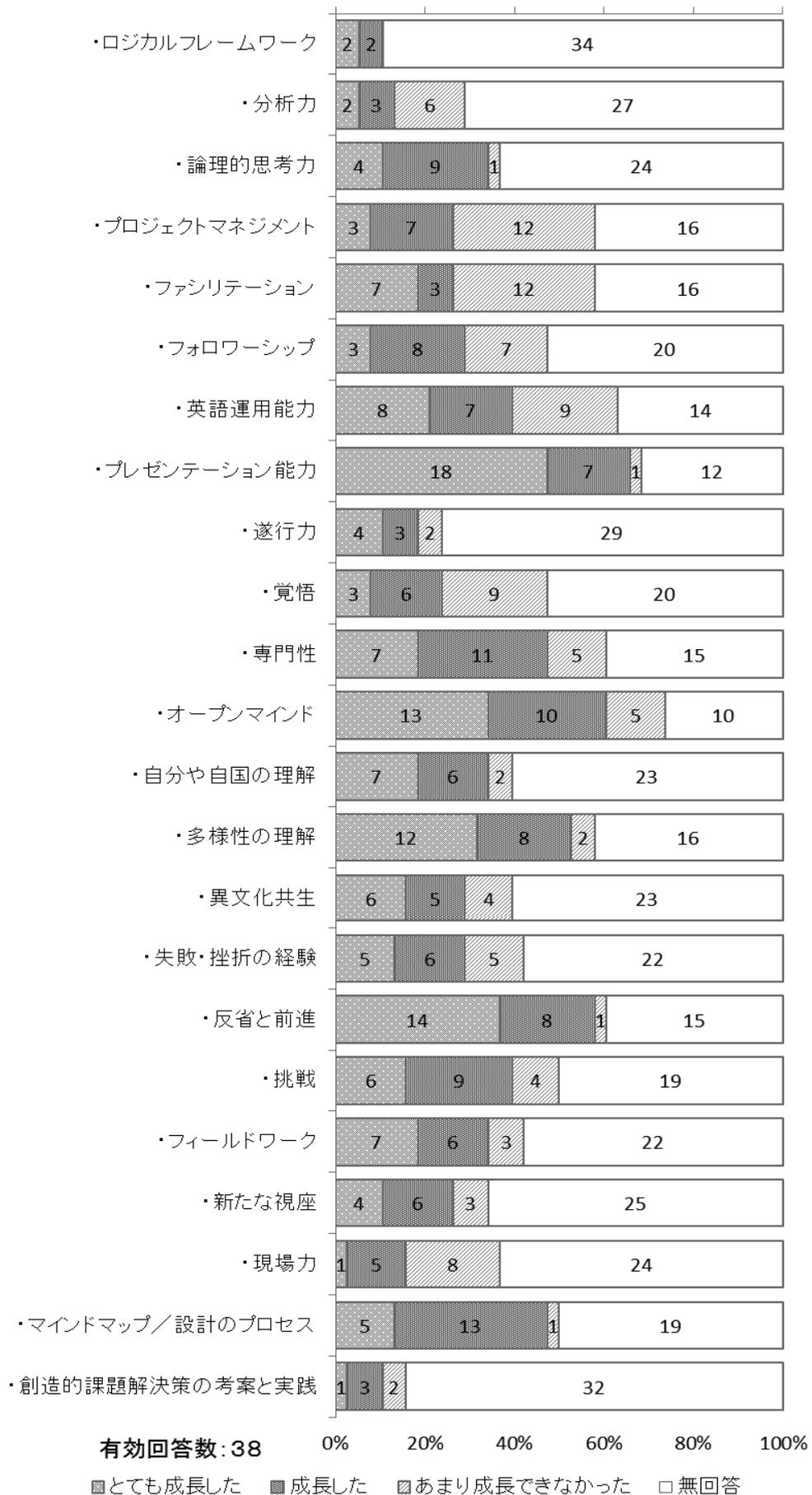
|   | 課題設定  | 調査が十分                                       | 論理的に分析  | 提言                                  | 声量                    |
|---|---|---|---|-------------------------------------|-----------------------|
| 5 | 研究対象を深く理解した上で課題を設定し、オリジナリティも高く、研究の意義が明確である。 | 実際に周到な調査及び正確な資料を収集している。また、典拠がきわめて明確に示されている。 | 結論や結果が揺るぎない根拠に基づいて示されており、理路整然と論理的に主張が展開できている。 | オリジナリティがあり、かつ現実社会でも十分実現可能な提言となっている。 | 聞き取りやすく、話すスピードも適切である。 |
| 4 | 研究対象を深く理解した上で課題を設定し、研究の意義が明確である。            | 正確な資料を収集している。また、典拠がきわめて明確に示されている。           | 結論や結果が根拠に基づいて示されており、論理的に主張が展開できている。           | オリジナリティがあり、高校生らしい提言となっている。          | 聞き取りやすい。              |
| 3 | 研究対象を深く理解した上で課題を設定し、研究の意義を示すことができている。       | 正確な資料を収集している。                               | 結論や結果が示されているものの、根拠が不十分である。主張の展開の論理性が弱い。       | オリジナリティのある提言となっている。                 | 大きな声でよく聞こえる。          |
| 2 | 研究対象を理解した上で課題を設定することができている。                 | 資料を収集しているが、不適切な点がいづらから見られる。                 | 結論や結果が示されているものの、根拠がない。もしくは結論や結果が明確に示されていない。   | ありふれた提言にとどまっている。                    | 小さな声で聞き取りにくい。         |
| 1 | 研究対象に対する理解が不十分なまま課題設定をしている。                 | 調査や資料の収集が不十分である。                            | 結論や結果が示されていない。                                | 提言として成立していない。                       | 聞き取れない声量である。          |

|   | 説明が明確                            | 構成                                   | スライド            | パフォーマンス                               | 情熱・チームワーク                                   |
|---|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------|---------------------------------------|---|
| 5 | 聴衆が理解できるように十分に配慮し、説明の順序立ても適切である。 | 聴衆を引き付けるよう工夫されており、根拠や結論などが明確に示されている。 | スライド数は極めて適切である。 | 発表は自信に満ちており、聴衆を魅了するほどの卓越した表現技法を用いている。 | チームの中で役割分担ができており、各員が情熱をもって、自らの役割を十分に果たしている。 |
| 4 | 聴衆が理解できるように十分に配慮し、明確な説明である。      | 根拠や結論などが明確に示されている。                   |                 | 発表は自信に満ちており、聴衆へ訴えかけるものとなっている。         | チームの中で役割分担ができており、各員が自らの役割を果たそうと努力している。      |
| 3 | 聴衆が理解できるように十分に配慮した説明である。         | 根拠や結論などが示されている。                      |                 | 発表は自信に満ちたものとなっている。                    | チームの中で役割分担ができている。                           |
| 2 | 聴衆の理解を考慮に入れておらず、単調な説明である。        | 根拠や結論などの構成が一部不十分な点が見られる。             |                 | 発表が自信なさげなものとなっている。                    | 特定のメンバーに仕事が集出し、役割分担が不明確となっている。              |
| 1 | 分かりにくい説明である。                     | 根拠や結論などの構成が不適切である。                   | スライド数に工夫の余地がある。 | 発表が自信なさげなものとなっており、聴衆への配慮に欠けたものとなっている。 | チームがバラバラで、情熱が感じられない。                        |

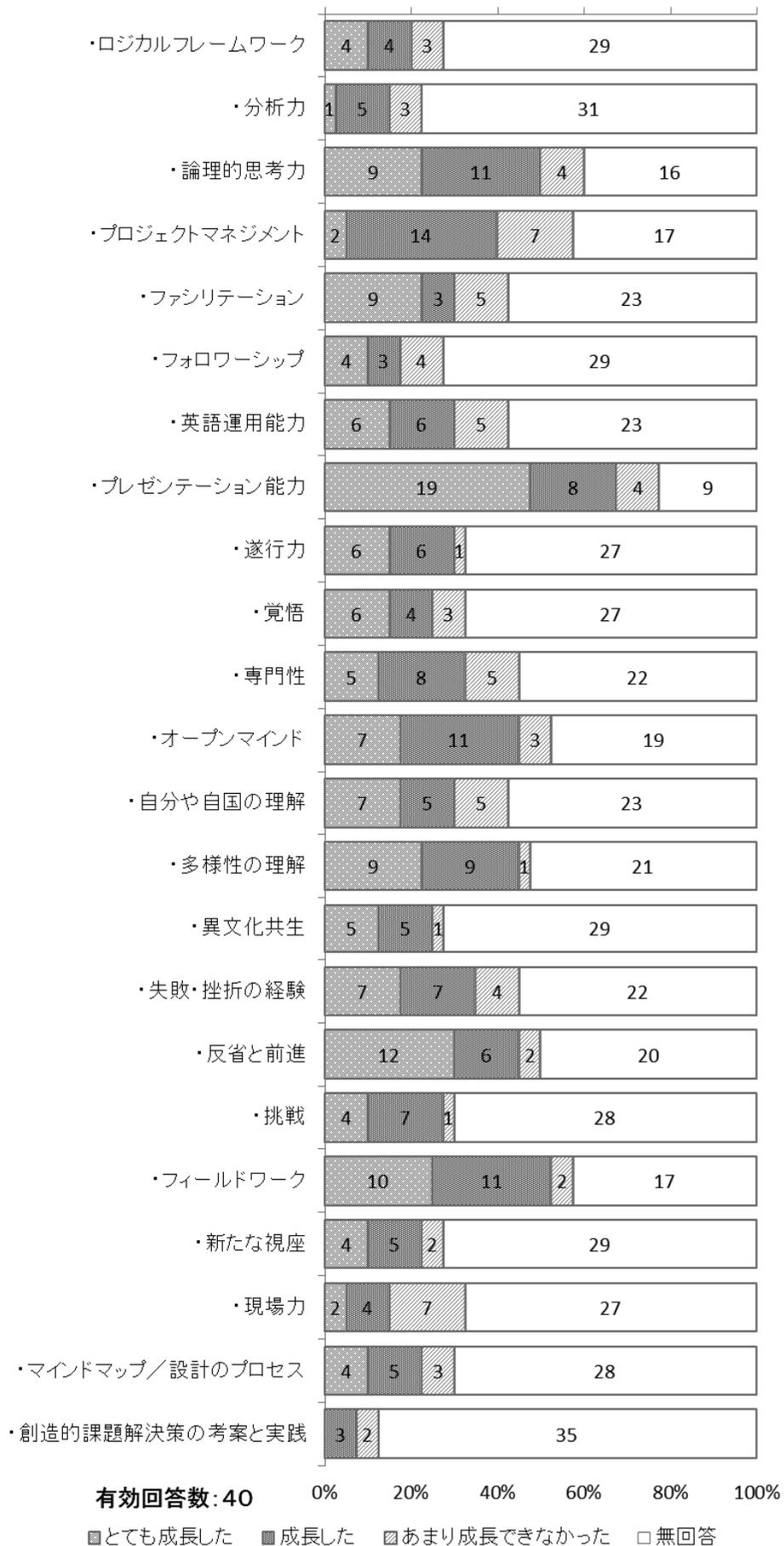
2016年 3年生(69期生)評価ポートフォリオ集計結果



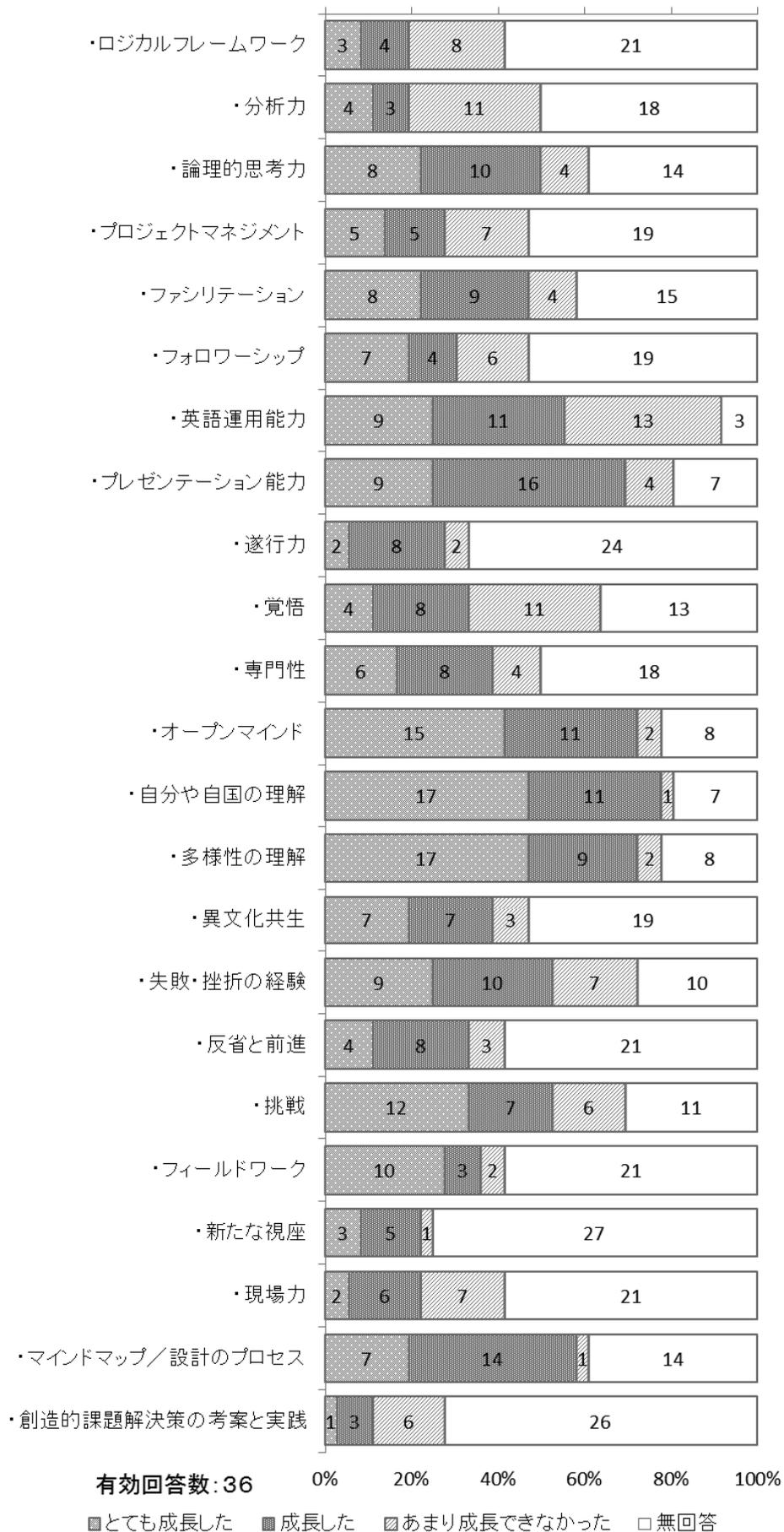
2017年 3年生(70期生) 評価ポートフォリオ 集計結果



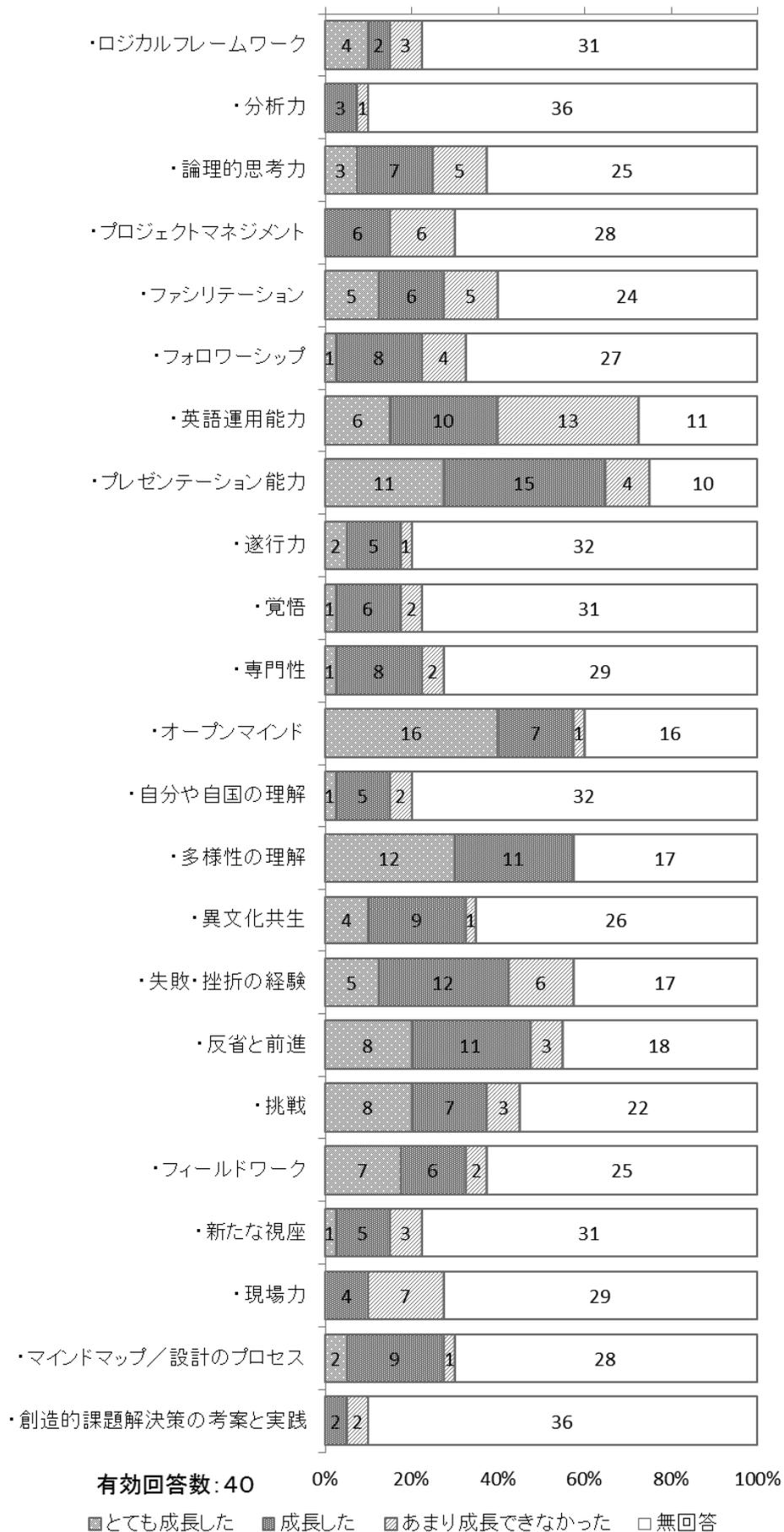
2018年 3年生(71期生)評価ポートフォリオ集計結果



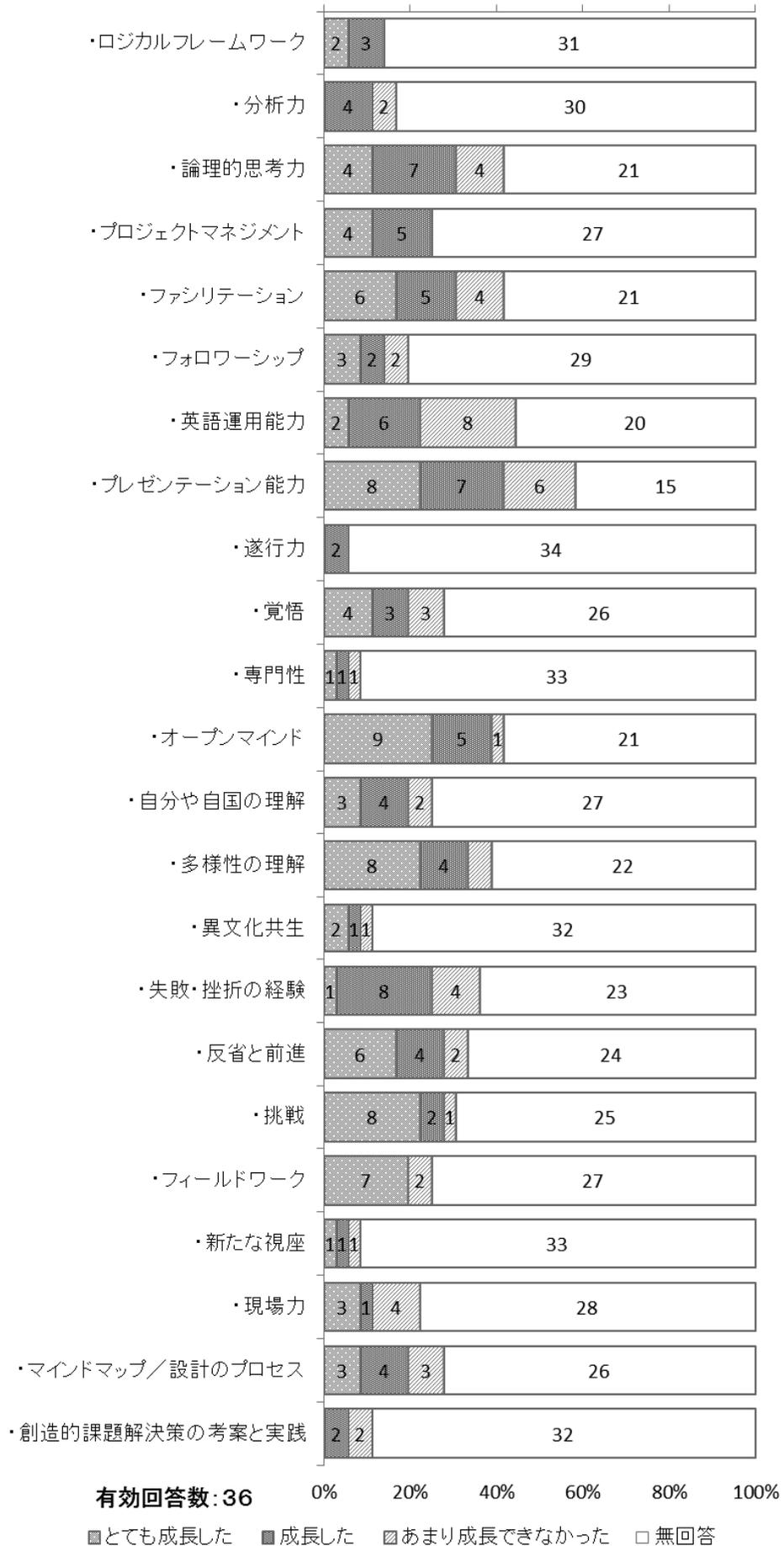
2016年 2年生(70期生)評価ポートフォリオ集計結果



2017年 2年生(71期生) 評価ポートフォリオ集計結果



2018年 2年生(72期生)評価ポートフォリオ集計結果



平成30年度  
SGHアンケート結果

|                     |                     |                     |                     |                     |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 69期生<br>(SGH1期・卒業生) | 70期生<br>(SGH2期・卒業生) | 71期生<br>(SGH3期・3年生) | 72期生<br>(SGH4期・2年生) | 73期生<br>(SGH5期・1年生) |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|

<進路・将来について>

① 将来SGU（スーパーグローバルユニバーシティ）へ進学希望をもっているか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 53%  | 30%  | 10%     | 8%       | 83%   |
|           | 70期生 | 41%  | 41%  | 10%     | 8%       | 82%   |
|           | 71期生 | 33%  | 40%  | 23%     | 5%       | 73%   |
|           | 72期生 | 43%  | 45%  | 5%      | 5%       | 88%   |
|           | 73期生 | 52%  | 46%  | 2%      | 0%       | 98%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 49%  | 36%  | 13%     | 3%       | 85%   |
|           | 70期生 | 28%  | 56%  | 10%     | 5%       | 84%   |
|           | 71期生 | 10%  | 64%  | 15%     | 10%      | 74%   |
|           | 72期生 | 8%   | 68%  | 11%     | 11%      | 76%   |
|           | 73期生 | 16%  | 58%  | 13%     | 13%      | 74%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 36%  | 43%  | 18%     | 4%       | 79%   |
|           | 70期生 | 25%  | 44%  | 8%      | 22%      | 69%   |
|           | 71期生 | 20%  | 64%  | 3%      | 13%      | 84%   |
|           | 72期生 | 22%  | 43%  | 11%     | 24%      | 65%   |

② 海外の大学に進学したいか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 13%  | 23%  | 36%     | 28%      | 36%   |
|           | 70期生 | 10%  | 15%  | 44%     | 31%      | 25%   |
|           | 71期生 | 10%  | 28%  | 50%     | 13%      | 38%   |
|           | 72期生 | 8%   | 28%  | 45%     | 20%      | 36%   |
|           | 73期生 | 7%   | 26%  | 48%     | 17%      | 33%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 18%  | 35%  | 25%     | 23%      | 53%   |
|           | 70期生 | 18%  | 36%  | 31%     | 15%      | 54%   |
|           | 71期生 | 3%   | 41%  | 38%     | 18%      | 44%   |
|           | 72期生 | 5%   | 39%  | 32%     | 24%      | 44%   |
|           | 73期生 | 13%  | 36%  | 29%     | 22%      | 49%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 4%   | 36%  | 46%     | 14%      | 40%   |
|           | 70期生 | 22%  | 31%  | 25%     | 22%      | 53%   |
|           | 71期生 | 7%   | 49%  | 21%     | 23%      | 56%   |
|           | 72期生 | 5%   | 35%  | 27%     | 32%      | 40%   |

③ 将来留学をしたいか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 65%  | 28%  | 5%      | 3%       | 93%   |
|           | 70期生 | 67%  | 23%  | 10%     | 0%       | 90%   |
|           | 71期生 | 53%  | 35%  | 10%     | 3%       | 88%   |
|           | 72期生 | 68%  | 20%  | 10%     | 3%       | 88%   |
|           | 73期生 | 65%  | 28%  | 7%      | 0%       | 93%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 63%  | 28%  | 5%      | 5%       | 91%   |
|           | 70期生 | 72%  | 18%  | 8%      | 3%       | 90%   |
|           | 71期生 | 54%  | 38%  | 8%      | 0%       | 92%   |
|           | 72期生 | 76%  | 16%  | 5%      | 3%       | 92%   |
|           | 73期生 | 73%  | 22%  | 4%      | 0%       | 95%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 79%  | 14%  | 7%      | 0%       | 93%   |
|           | 70期生 | 78%  | 8%   | 8%      | 6%       | 86%   |
|           | 71期生 | 79%  | 18%  | 3%      | 0%       | 97%   |
|           | 72期生 | 73%  | 27%  | 0%      | 0%       | 100%  |

④ 将来仕事で国際的に活躍したいか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 70%  | 25%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 70期生 | 56%  | 41%  | 3%      | 0%       | 97%   |
|           | 71期生 | 50%  | 45%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 72期生 | 63%  | 30%  | 8%      | 0%       | 93%   |
|           | 73期生 | 78%  | 20%  | 2%      | 0%       | 98%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 65%  | 30%  | 3%      | 3%       | 95%   |
|           | 70期生 | 54%  | 38%  | 8%      | 0%       | 92%   |
|           | 71期生 | 54%  | 41%  | 3%      | 3%       | 95%   |
|           | 72期生 | 66%  | 24%  | 5%      | 5%       | 90%   |
|           | 73期生 | 76%  | 22%  | 2%      | 0%       | 98%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 68%  | 25%  | 7%      | 0%       | 93%   |
|           | 70期生 | 64%  | 31%  | 0%      | 3%       | 95%   |
|           | 71期生 | 54%  | 44%  | 3%      | 0%       | 98%   |
|           | 72期生 | 65%  | 35%  | 0%      | 0%       | 100%  |

## <創造的能力について>

### ⑤ 現状を分析し、課題を発見する能力があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 19%  | 48%  | 35%     | 0%       | 67%   |
|           | 70期生 | 5%   | 38%  | 46%     | 10%      | 43%   |
|           | 71期生 | 5%   | 43%  | 48%     | 5%       | 48%   |
|           | 72期生 | 10%  | 38%  | 45%     | 8%       | 48%   |
|           | 73期生 | 20%  | 54%  | 26%     | 0%       | 74%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 44%  | 54%  | 3%      | 0%       | 98%   |
|           | 70期生 | 28%  | 64%  | 8%      | 0%       | 92%   |
|           | 71期生 | 36%  | 54%  | 10%     | 0%       | 90%   |
|           | 72期生 | 29%  | 66%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 73期生 | 60%  | 38%  | 2%      | 0%       | 98%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 18%  | 75%  | 7%      | 0%       | 93%   |
|           | 70期生 | 67%  | 33%  | 0%      | 0%       | 100%  |
|           | 71期生 | 41%  | 54%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 72期生 | 57%  | 43%  | 0%      | 0%       | 100%  |

### ⑥ 創造的課題解決能力があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 26%  | 36%  | 38%     | 0%       | 62%   |
|           | 70期生 | 3%   | 8%   | 77%     | 13%      | 11%   |
|           | 71期生 | 0%   | 28%  | 65%     | 8%       | 28%   |
|           | 72期生 | 3%   | 23%  | 68%     | 8%       | 26%   |
|           | 73期生 | 11%  | 30%  | 59%     | 0%       | 41%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 28%  | 56%  | 15%     | 0%       | 84%   |
|           | 70期生 | 36%  | 46%  | 18%     | 0%       | 82%   |
|           | 71期生 | 21%  | 69%  | 10%     | 0%       | 90%   |
|           | 72期生 | 29%  | 66%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 73期生 | 36%  | 51%  | 13%     | 0%       | 87%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 18%  | 61%  | 21%     | 0%       | 79%   |
|           | 70期生 | 53%  | 42%  | 6%      | 0%       | 95%   |
|           | 71期生 | 41%  | 54%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 72期生 | 35%  | 65%  | 0%      | 0%       | 100%  |

### ⑦ 探究的能力があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 29%  | 38%  | 33%     | 3%       | 67%   |
|           | 70期生 | 15%  | 56%  | 23%     | 5%       | 71%   |
|           | 71期生 | 18%  | 45%  | 33%     | 5%       | 63%   |
|           | 72期生 | 20%  | 55%  | 23%     | 3%       | 75%   |
|           | 73期生 | 17%  | 59%  | 24%     | 0%       | 76%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 50%  | 40%  | 8%      | 3%       | 90%   |
|           | 70期生 | 51%  | 44%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 71期生 | 31%  | 62%  | 8%      | 0%       | 93%   |
|           | 72期生 | 45%  | 55%  | 0%      | 0%       | 100%  |
|           | 73期生 | 67%  | 31%  | 2%      | 0%       | 98%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 32%  | 61%  | 7%      | 0%       | 93%   |
|           | 70期生 | 78%  | 17%  | 6%      | 0%       | 95%   |
|           | 71期生 | 51%  | 41%  | 8%      | 0%       | 92%   |
|           | 72期生 | 59%  | 41%  | 0%      | 0%       | 100%  |

### ⑧ 研究結果をまとめ、発表する能力があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 29%  | 28%  | 43%     | 3%       | 57%   |
|           | 70期生 | 13%  | 36%  | 41%     | 10%      | 49%   |
|           | 71期生 | 8%   | 40%  | 43%     | 10%      | 48%   |
|           | 72期生 | 13%  | 43%  | 43%     | 3%       | 56%   |
|           | 73期生 | 20%  | 46%  | 33%     | 2%       | 66%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 49%  | 44%  | 8%      | 0%       | 93%   |
|           | 70期生 | 56%  | 41%  | 3%      | 0%       | 97%   |
|           | 71期生 | 33%  | 56%  | 10%     | 0%       | 89%   |
|           | 72期生 | 53%  | 42%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 73期生 | 49%  | 49%  | 2%      | 0%       | 98%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 29%  | 64%  | 7%      | 0%       | 93%   |
|           | 70期生 | 78%  | 22%  | 0%      | 0%       | 100%  |
|           | 71期生 | 64%  | 33%  | 3%      | 0%       | 97%   |
|           | 72期生 | 65%  | 32%  | 3%      | 0%       | 97%   |

<課題研究の内容について>

⑨ 世界が直面する問題への関心があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 63%  | 30%  | 5%      | 3%       | 93%   |
|           | 70期生 | 67%  | 31%  | 3%      | 0%       | 98%   |
|           | 71期生 | 49%  | 44%  | 5%      | 3%       | 93%   |
|           | 72期生 | 53%  | 45%  | 3%      | 0%       | 98%   |
|           | 73期生 | 61%  | 33%  | 7%      | 0%       | 94%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 70%  | 28%  | 3%      | 0%       | 98%   |
|           | 70期生 | 67%  | 28%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 71期生 | 62%  | 36%  | 3%      | 0%       | 98%   |
|           | 72期生 | 68%  | 21%  | 11%     | 0%       | 89%   |
|           | 73期生 | 73%  | 24%  | 2%      | 0%       | 97%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 68%  | 29%  | 4%      | 0%       | 97%   |
|           | 70期生 | 72%  | 25%  | 3%      | 0%       | 97%   |
|           | 71期生 | 69%  | 31%  | 0%      | 0%       | 100%  |
|           | 72期生 | 65%  | 32%  | 3%      | 0%       | 97%   |

⑩ 社会貢献への意識があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 68%  | 25%  | 8%      | 0%       | 93%   |
|           | 70期生 | 56%  | 38%  | 5%      | 0%       | 94%   |
|           | 71期生 | 43%  | 40%  | 18%     | 0%       | 83%   |
|           | 72期生 | 65%  | 25%  | 10%     | 0%       | 90%   |
|           | 73期生 | 65%  | 30%  | 4%      | 0%       | 95%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 47%  | 47%  | 5%      | 0%       | 94%   |
|           | 70期生 | 49%  | 49%  | 3%      | 0%       | 98%   |
|           | 71期生 | 38%  | 54%  | 8%      | 0%       | 92%   |
|           | 72期生 | 66%  | 26%  | 8%      | 0%       | 92%   |
|           | 73期生 | 49%  | 44%  | 7%      | 0%       | 93%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 61%  | 39%  | 0%      | 0%       | 100%  |
|           | 70期生 | 75%  | 22%  | 0%      | 3%       | 97%   |
|           | 71期生 | 54%  | 38%  | 8%      | 0%       | 92%   |
|           | 72期生 | 62%  | 32%  | 5%      | 0%       | 94%   |

⑪ 環境保護と発展に対する意識があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 58%  | 30%  | 10%     | 3%       | 88%   |
|           | 70期生 | 38%  | 51%  | 10%     | 0%       | 89%   |
|           | 71期生 | 35%  | 35%  | 28%     | 3%       | 70%   |
|           | 72期生 | 48%  | 45%  | 8%      | 0%       | 93%   |
|           | 73期生 | 46%  | 46%  | 9%      | 0%       | 92%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 43%  | 53%  | 3%      | 3%       | 96%   |
|           | 70期生 | 64%  | 31%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 71期生 | 41%  | 41%  | 15%     | 3%       | 82%   |
|           | 72期生 | 39%  | 47%  | 13%     | 0%       | 86%   |
|           | 73期生 | 42%  | 42%  | 16%     | 0%       | 84%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 36%  | 46%  | 18%     | 0%       | 82%   |
|           | 70期生 | 44%  | 44%  | 11%     | 0%       | 88%   |
|           | 71期生 | 56%  | 38%  | 5%      | 0%       | 94%   |
|           | 72期生 | 62%  | 27%  | 11%     | 0%       | 89%   |

⑫ 東南アジアの現状に対する認識があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 20%  | 26%  | 46%     | 8%       | 46%   |
|           | 70期生 | 23%  | 31%  | 38%     | 8%       | 54%   |
|           | 71期生 | 13%  | 30%  | 53%     | 5%       | 43%   |
|           | 72期生 | 28%  | 28%  | 35%     | 10%      | 56%   |
|           | 73期生 | 24%  | 46%  | 30%     | 0%       | 70%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 23%  | 51%  | 26%     | 0%       | 74%   |
|           | 70期生 | 31%  | 46%  | 21%     | 3%       | 77%   |
|           | 71期生 | 23%  | 49%  | 26%     | 3%       | 72%   |
|           | 72期生 | 26%  | 47%  | 18%     | 8%       | 73%   |
|           | 73期生 | 44%  | 44%  | 11%     | 0%       | 88%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 32%  | 54%  | 14%     | 0%       | 86%   |
|           | 70期生 | 64%  | 36%  | 0%      | 0%       | 100%  |
|           | 71期生 | 51%  | 41%  | 8%      | 0%       | 92%   |
|           | 72期生 | 54%  | 30%  | 16%     | 0%       | 84%   |

⑬ 起業及びビジネスの社会責任への関心があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 28%  | 44%  | 26%     | 3%       | 72%   |
|           | 70期生 | 13%  | 44%  | 31%     | 13%      | 57%   |
|           | 71期生 | 18%  | 30%  | 38%     | 15%      | 48%   |
|           | 72期生 | 28%  | 38%  | 33%     | 3%       | 66%   |
|           | 73期生 | 33%  | 39%  | 24%     | 4%       | 72%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 51%  | 33%  | 15%     | 0%       | 84%   |
|           | 70期生 | 38%  | 46%  | 13%     | 0%       | 84%   |
|           | 71期生 | 36%  | 46%  | 13%     | 5%       | 82%   |
|           | 72期生 | 47%  | 32%  | 18%     | 3%       | 79%   |
|           | 73期生 | 53%  | 42%  | 4%      | 0%       | 95%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 54%  | 32%  | 14%     | 0%       | 86%   |
|           | 70期生 | 75%  | 22%  | 0%      | 3%       | 97%   |
|           | 71期生 | 41%  | 49%  | 8%      | 3%       | 90%   |
|           | 72期生 | 57%  | 38%  | 5%      | 0%       | 95%   |

⑭ 国連等の国際機関の役割への理解があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 15%  | 13%  | 43%     | 30%      | 28%   |
|           | 70期生 | 8%   | 28%  | 41%     | 23%      | 36%   |
|           | 71期生 | 0%   | 8%   | 50%     | 43%      | 8%    |
|           | 72期生 | 20%  | 30%  | 45%     | 5%       | 50%   |
|           | 73期生 | 13%  | 46%  | 41%     | 0%       | 59%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 49%  | 41%  | 10%     | 0%       | 90%   |
|           | 70期生 | 28%  | 46%  | 23%     | 0%       | 74%   |
|           | 71期生 | 26%  | 51%  | 23%     | 0%       | 77%   |
|           | 72期生 | 32%  | 45%  | 18%     | 5%       | 77%   |
|           | 73期生 | 38%  | 44%  | 18%     | 0%       | 82%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 18%  | 54%  | 21%     | 7%       | 72%   |
|           | 70期生 | 42%  | 47%  | 11%     | 0%       | 89%   |
|           | 71期生 | 21%  | 56%  | 10%     | 13%      | 77%   |
|           | 72期生 | 43%  | 54%  | 3%      | 0%       | 97%   |

<海外への関心、英語力について>

⑮ 高校在学中に海外研修への参加や留学希望があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 65%  | 23%  | 8%      | 5%       | 88%   |
|           | 70期生 | 56%  | 33%  | 8%      | 3%       | 89%   |
|           | 71期生 | 56%  | 40%  | 10%     | 0%       | 96%   |
|           | 72期生 | 65%  | 23%  | 8%      | 5%       | 88%   |
|           | 73期生 | 78%  | 13%  | 9%      | 0%       | 91%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 65%  | 30%  | 5%      | 0%       | 95%   |
|           | 70期生 | 67%  | 15%  | 18%     | 0%       | 82%   |
|           | 71期生 | 59%  | 26%  | 15%     | 0%       | 85%   |
|           | 72期生 | 50%  | 37%  | 8%      | 5%       | 87%   |
|           | 73期生 | 71%  | 22%  | 7%      | 0%       | 93%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 50%  | 32%  | 11%     | 7%       | 82%   |
|           | 70期生 | 69%  | 19%  | 6%      | 6%       | 88%   |
|           | 71期生 | 62%  | 28%  | 10%     | 0%       | 90%   |
|           | 72期生 | 68%  | 24%  | 5%      | 3%       | 92%   |

⑯ 英語運用能力があるか

| アンケート実施時期 |      | 強く思う | やや思う | あまり思わない | まったく思わない | 肯定的回答 |
|-----------|------|------|------|---------|----------|-------|
| 入学時       | 69期生 | 5%   | 18%  | 64%     | 13%      | 23%   |
|           | 70期生 | 3%   | 18%  | 64%     | 15%      | 21%   |
|           | 71期生 | 3%   | 18%  | 60%     | 20%      | 21%   |
|           | 72期生 | 3%   | 28%  | 63%     | 8%       | 31%   |
|           | 73期生 | 4%   | 52%  | 37%     | 7%       | 56%   |
| 1年 学年末    | 69期生 | 26%  | 51%  | 21%     | 3%       | 77%   |
|           | 70期生 | 26%  | 54%  | 21%     | 0%       | 80%   |
|           | 71期生 | 13%  | 67%  | 21%     | 0%       | 80%   |
|           | 72期生 | 21%  | 55%  | 21%     | 3%       | 76%   |
|           | 73期生 | 16%  | 64%  | 18%     | 2%       | 80%   |
| 2年 学年末    | 69期生 | 11%  | 43%  | 32%     | 4%       | 54%   |
|           | 70期生 | 28%  | 44%  | 25%     | 3%       | 72%   |
|           | 71期生 | 38%  | 41%  | 21%     | 0%       | 79%   |
|           | 72期生 | 32%  | 62%  | 5%      | 0%       | 94%   |

**<志望動機>** ⑰ 入学前に、本校がSGHに指定されていることを ⑱ 本校を受験する際に、本校がSGHに指定されている  
 知っていましたか ことが志望動機になりましたか

| アンケート実施時期 |       | 知っていた | 知らなかった | アンケート実施時期 |      | なった  | ならなかった |
|-----------|-------|-------|--------|-----------|------|------|--------|
| 入学時       | 70 期生 | 100 % | 0 %    | 70 期生     | 74 % | 26 % |        |
|           | 71 期生 | 95 %  | 5 %    | 71 期生     | 78 % | 23 % |        |
|           | 72 期生 | 95 %  | 5 %    | 72 期生     | 68 % | 33 % |        |
|           | 73 期生 | 96 %  | 4 %    | 73 期生     | 80 % | 20 % |        |

## 謝辞

この5年間、本校のSGH活動に多大なるご協力いただいた、国内外の皆様にご改めまして厚く御礼申し上げます。5年前、SGHに応募する構想調書を書いておりました際、「本当にこれが実現できるのか」と不安を抱きつつも、生徒たちと未知の航海へと旅立つ期待に胸を弾ませておりました。

一部ではございますが、お世話になった方々を列挙させていただきます。

駐大阪・神戸米国総領事館の皆様、フィリピン共和国総領事館・フィリピン政府観光省の皆様、京都大学 飯吉透先生、喜多一先生、大阪大学 小倉基次先生、大阪教育大学 田中満公子先生、関西学院大学の皆様、大阪府立大学の皆様、日本政策金融公庫の皆様、フィリピン・エンドラン大学の皆様、米国リーハイ大学の皆様、米国メルルハースト大学PIAの皆様、アジア開発銀行の皆様、本校同窓会の皆様、PTAの皆様…そして、生徒がビジネスプランを作成するにあたって、取材を受けてくださったたくさんの民間企業その他の機関の皆様。

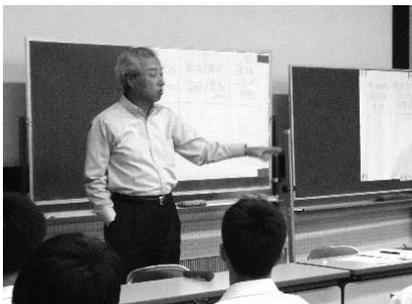
運営指導委員として、日本政策金融公庫ご勤務のときからお力添えいただいた大永コンサルティング永井俊二様。貴重なアドバイスをいただいた福原正大様。厳しくも温かい目で生徒たちを見守ってくださった東京大学 池本幸生先生、京都大学 河野泰之先生、関西学院大学 西野桂子先生。そして、いつも応援していただき、高校生ビジネスプラン・グランプリで優勝した際には東京で生徒たちを激励してくださった日本サッカー協会最高顧問 川淵三郎先生。皆様の言葉に励まされ、この5年間を乗り切ることができました。この場を借りまして、心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

平成30年11月5日、SGHの活動に多大なご協力をいただいております西本昌二先生がご逝去されました。西本先生には、SGHの大きな柱であるフィリピンフィールドワークにおいて、エンドラン大学の学生との共同研修やアジア開発銀行での特別講義などの関係構築に多大なお力添えをいただきました。下見もあわせて4年連続フィリピンにご同行いただき、生徒たちを熱くご指導いただくとともに、三国丘高校にも足しげくご来校くださり、生徒たちに国際人としての理念や国際支援の現場のお話を語っていただきました。生徒たちは西本先生から多大な影響を受け、大学入学後さっそく開発途上国を訪れている卒業生も多くおります。博識で、ユーモアがあって、鉄人で、多趣味で、笑顔の素敵だった西本先生。フィリピンの農村を颯爽と歩かれるお姿が目にと焼きついて離れません。ここに、改めまして西本先生に感謝の意を記しますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

SGHのプログラムを受けた生徒たちが将来、日本を、世界を、少しでもより良いものに変えてくれるとしたら、これ以上の喜びはございません。それを楽しみに、そしてこれからもSGHで得たご縁を大切に、未来のリーダーとなる人材を育成してまいりたいと思っております。今後とも、より一層のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成31年3月  
首席/SGH 研究主任 田中和代

西本昌二先生



←三国丘高校にて講義

↓フィリピン・エンドラン大学にて



平成26年度指定

スーパーグローバルハイスクール研究報告書 第5年次

平成31年3月発行

発行者 大阪府立三国丘高等学校

〒590-0023

大阪府堺市堺区南三国ヶ丘町2-2-36

TEL 072-233-6005

FAX 072-233-6779